

令和2年度

第35回

ふるさと

手づくり郷土賞

大賞
部門

一般
部門



令和2年度 第35回 手づくり郷土賞

手づくり郷土賞について 4

講評

全体講評 6

選定委員講評 7

大賞部門

1▶ 明治の遺産を活用した手づくり鉄道博物館 ～明治のレトロモダンを未来に継承～ 秋田県小坂町 10

2▶ 地域と共に 桜と水辺の散策路 ～篠田堀親水緑道～ 東京都江戸川区 12

3▶ 未来に生きる子どもたちのためのどんぐり1000年の森づくり 宮崎県都城市 14

一般部門

1▶ 大河石狩川に並ぶ、日本一の直線国道～日本一の直線が紡ぐ地域の繋がりと次世代への思い～ 北海道奈井江町 16

2▶ 盛岡市鉾屋町界限～盛岡町家と暮らしと文化がいきづく街並みの保存活用～ 岩手県盛岡市 18

3▶ 河港のまち角間川ルネサンス～雄物川舟運の歴史文化を活かしたまちづくり～ 秋田県大仙市 20

4▶ 水害時における自助共助の伝統の継承～「命のかけ橋」水塚の在る町～ 群馬県板倉町 22

5▶ 駅前ロータリーから広がるふれあいの輪～地域でできることは地域で～ 神奈川県伊勢原市 24

6▶ 市民が守る育てる呉羽丘陵～持続可能な里山再生への取り組み～ 富山県富山市 26

7▶ 旧街道と歴史が織りなす地元へ来まっし!!～金沢城下 野町・弥生誘い街道～ 石川県金沢市 28

8▶ 「北国街道野々市の市」～北国街道は、文化や夢、希望を運び、育んだ街道です～ 石川県野々市市 30

9▶ 中山道間の宿 新加納～歴史文化を次世代に継承するまちなみ保全と再生～ 岐阜県各務原市 32

10▶ さがしい村に伝わる妖怪ばなしでまちおこし 徳島県三好市 34

11▶ 日高村におけるグラウンドワーク手法による環境維持・地域づくり活動 高知県日高村 36

12▶ 博多は、生きてる博物館 福岡県福岡市 38

13▶ 名護東海岸の活力あふれる地域づくり 沖縄県名護市 40

資料編

年度別テーマ一覧 42

選定案件一覧 44

第35回 手づくり郷土賞

ふるさと

大賞部門

一般部門



8 ▶ 「北国街道 野々市の市」
～北国街道は、文化や夢、希望を選び、育んだ街道です～



7 ▶ 旧街道と歴史が織りなす地元へ来まっし!!
～金沢城下 野町・弥生誘い街道～



6 ▶ 市民が守る育てる 呉羽丘陵
～持続可能な里山再生への取り組み～



3 ▶ 河港のまち 角間川ルネサンス
～雄物川舟運の歴史文化を活かしたまちづくり～



12 ▶ 博多は、生きてる博物館



3 ▶ 未来に生きる子どもたちのためのどんぐり1000年の森づくり

13 ▶ 名護市



13 ▶ 名護東海岸の活力あふれる地域づくり



11 ▶ 日高村におけるグラウンドワーク手法による環境維持・地域づくり活動



10 ▶ さがしい村に伝わる妖怪ばなしでまちおこし



9 ▶ 中山道間の宿 新加納～歴史文化を次世代に継承するまちなみ保全と再生～



5 ▶ 駅前ロータリーから広がるふれあいの輪～地域でできることは地域で～



2 ▶ 地域と共に桜と水辺の散策路～篠田堀親水緑道～



4 ▶ 水害時における自助共助の伝統の継承～「命のかけ橋」水塚の在る町～



1 ▶ 大河石狩川に並ぶ、日本一の直線国道～日本一の直線が紡ぐ地域の繋がりや次世代への思い～



1 ▶ 明治の遺産を活用した手づくり鉄道博物館～明治のレトロモダンを未来に継承～



2 ▶ 盛岡市鉦屋町界隈～盛岡町家と暮らしと文化がいきづく街並みの保存活用～

手づくり郷土賞について

ふるさと

「手づくり郷土賞」の背景 および目的

日本の各地で、地域特有の自然や歴史、伝統、文化や地場産業等を貴重な地域資源として見直し積極的に利活用した、魅力ある地域づくりの事例が数多く生まれてきています。

「手づくり郷土賞」は、このような地域活動によって地域の魅力や個性を生み出している良質な社会資本とそれに関わった団体のご努力を表彰するものです。また、これらの好事例を広く紹介することで、各地で個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が一層推進されることを目指しています。

「手づくり郷土賞」は昭和61年度に創設され、令和2年度で35回目の開催となる国土交通大臣表彰です。

令和2年度は、地域の魅力や個性を生み出している、社会資本※及びそれと関わりがある優れた地域活動が一体となった成果を表彰する「手づくり郷土賞(一般部門)」、これまでに「手づくり郷土賞」を受賞したもののうち、なお一層の活動の充実が行われるなど地域づくりに貢献しているものを表彰する「手づくり郷土賞(大賞部門)」の2部門にて実施しました。

※原則として社会資本は国土交通省が所管するもの

「手づくり郷土賞」の 選定対象

◆「手づくり郷土賞(一般部門)」

(募集対象)

地域の魅力や個性を創出している、社会資本及びそれと関わりのある地域活動が一体となった成果

(選考のポイント)

- ①社会資本の整備・維持管理・利活用にあたっての創意・工夫(地域特性を踏まえた整備・維持管理上の工夫、地域資源としての活用・育成等)
- ②地域活動における創意・工夫、取組の独創性(新しい発想、住民自ら考え工夫を凝らした取組等)
- ③地域づくりへの成果及び波及効果(地域への思いに富んだ取組、地域づくりの枠を越えた効果等)
- ④今後の活動の継続性・発展性(住民が長く活動を続けられる仕組み、周囲を広く巻き込む工夫等)
- ⑤他の参考となるような先進性・先導性
- ⑥その他(上記以外の特により優れた内容)

◆「手づくり郷土賞(大賞部門)」

(募集対象)

これまでに「手づくり郷土賞」を受賞した、社会資本又は社会資本と関わりのある活動を含む成果(たとえば、これまでに受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を含み内容が更に充実している成果、これまでに受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を核とした周辺エリアを含む成果など)

(選考のポイント)

一般部門の選考のポイントに加え、大賞部門においては以下のポイントも重視しています。

- ⑦社会資本の地域への定着状況(地域のシンボルとして広く認識されている、多くの地域住民が日常的に利用している等)
- ⑧活動の継続状況(規模を広げながら着実に継続している等)
- ⑨活動の発展状況(新たな取組を創出している、他地域へ波及している等)

募集方法と選定

社会資本を有効活用し地域づくり等に取り組み活動団体が単体、又は社会資本を管理する地方公共団体(都道府県、市区町村)との共同で応募するものとします。地方整備局等で受け付けた応募資料をもとに、学識者等からなる「手づくり郷土賞」選定委員会による厳正な審査をした上で成果を選定します。

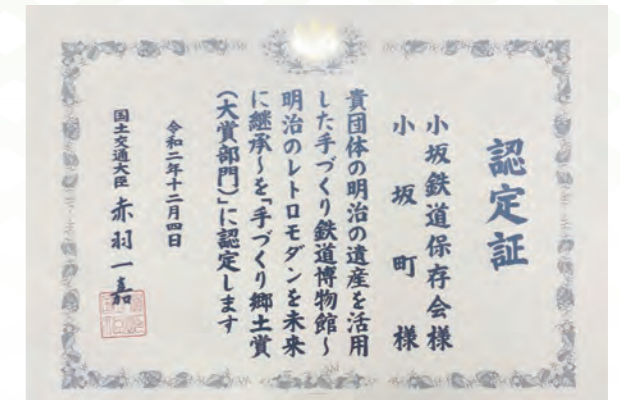
選定結果

令和2年6月から8月にかけて募集を行い、全国から「手づくり郷土賞(一般部門)」に27件、「手づくり郷土賞(大賞部門)」に5件、合計32件の応募がありました。

令和2年11月に開催された「手づくり郷土賞選定委員会」において、各選定委員により様々な観点から選考が行われ、「手づくり郷土賞(一般部門)」に13件、「手づくり郷土賞(大賞部門)」に3件、合計16件が選定されました。

認定証の交付

受賞団体には、各地方整備局長等を通じて、認定証が授与されるとともに、副賞として盾が贈呈されました。



認定証



副賞(盾)

全体講評

手づくり郷土賞は、昭和61年度に創設され、令和2年度で35回目を迎えました。今年度も、全国各地から、数多くの優れた取組の応募をいただきました。それぞれの地域を良くしていこうという想いが伝わり、甲乙つけがたいものばかりでした。

平成28年度から、全国に優れた取組が広がることを目的に、手づくり郷土賞に選定された優れた活動を受賞者の皆様から直接プレゼンテーションしていただく「手づくり郷土賞受賞記念発表会」を開催しており、これまでの開催を通じて、参加者された団体の皆様から「他の団体の皆様と

交流することができて大変有意義だった」などのご感想をいただいております。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響から開催を延期しましたが、是非、令和2年度の受賞者の皆様で発表会を開催したいと思っております。

今後も、受賞された団体をはじめ、地域づくり活動に取り組んでいる皆様におかれては、活動の継続及び更なる発展にご尽力いただくとともに、各々特徴ある地域づくりが進んでいくことを、選定委員会一同期待しています。

第35回「手づくり郷土賞」選定委員会

- 委員長：秋田 典子 千葉大学大学院園芸学研究科 教授
河野 まゆ子 株式会社 JTB 総合研究所 主席研究員
斉藤 俊幸 イング総合計画株式会社 代表取締役/地域再生マネージャー
真田 純子 東京工業大学環境・社会理工学院 准教授
野澤 康 工学院大学 建築学部長
平野 龍平 富士急行株式会社 社長室アドバイザー / 一般財団法人コレゾ財団 代表理事

(敬称略)

選定委員講評

秋田 典子 委員長

手づくり郷土賞を受賞された地域、団体の皆様に心よりお喜びを申し上げます。例年は発表会とその後の交流会を通じて、地域の方々から様々なお話をお伺いし、申請書の文面からだけでは把握できない、地元でのご苦労や活動に関する工夫をお伺いすることが何よりも私にとって貴重な機会でした。今年はコロナ禍により、それが例年のようには出来ない状況でしたが、こうした中で、更に工夫を重ねて取り組みを継続されていらっしゃることに推察いたします。

今年の取り組みの中でとくに印象に残ったのは、文化や歴史・環境に軸足をおきながらも、その目的が最終的に地域のアイデンティティの創出や回復に向かっていることでした。地域のアイデンティティは地域に対する愛着を育み、更なる活動の活性化に繋がるものと思われます。また、コロナ禍は住民の視線を身近な地域の環境に向かわせるということもありました。このように地域に根付いた活動の価値を今回の状況は改めて見直す契機になったのではないかと思います。しかしながら、受賞団体の皆様のご活動は「団体」での活動であり、近年は活動をどのようにするかについて、悩まれることも多々あったのではないかと推察致します。

今回の受賞が活動団体の皆様にとって、コロナ禍の試練を乗り越え、そしてこれを力にして、より持続的な活動へと展開するための一助となれば幸いです。

河野 まゆ子 委員

手づくり郷土賞を受賞されました地域、団体の皆様に心よりお喜び申し上げます。

地道な活動を一步一步積み重ねてきた受賞団体並びに全ての応募団体の皆さまに心からの敬意を表します。あらゆる産業界や人々の暮らしにSDGsの概念が浸透しつつある中で、都市や日高村、富山市の活動に象徴される、自然環境・生態系の維持継承に係る活動は一層重要なものとなっていきます。保全のための「清掃」や「教育」の枠を超え、自然と触れ合う時間が近隣に住まう人の日常風景の中に組み込まれていくような活動に発展していける期待を感じさせました。

また図らずも、取組の名称に「博物館」を冠する地域が2つあったことも、時代の潮流を感じさせます。街道筋の風景と文化にフォーカスしたり、伝承(妖怪ばなし)を足掛かりに、地域のオリジナリティを次世代に継承していく取組も目立ちました。各地域には、生活を今日まで繋いできた社会資本をベースに、地理的環境、歴史が作ってきた風景、それらが関連して生まれた生業があります。それらのストーリーを編むことで、地域ひとつひとつが、自然人文の枠を超えた地域のありようと独自の歴史を伝えることができるミュージアムになり得ます。社会資本を地域のものがたりを紡ぐ基盤として地域の個性や光を打ち出していく皆さまの活動が、更なる発展を遂げていくことを祈念いたします。

齊藤 俊幸 委員

どんぐりの森が内包する社会的価値

令和2年度手づくり郷土賞を受賞された皆様、おめでとうございます。受賞はこれからのまちづくりの励みになり更なる一步を踏み出す契機になります。ぜひこれからも地域で元気に楽しく郷土づくりを邁進してください。

大賞を受賞された宮崎県都城市の未来に生きる子どもたちのためのどんぐり1000年の森づくりが印象に残っています。最初は小さな苗木だったものが何年もの間に大きな森に成長しているのではないのでしょうか。大きな自信をもった応募ではなかったかと思えます。都市施設にあっても未来に向かい木を植えることは地域に時間の積み重ねという掛替えのない財産をもたらします。それは持続的な社会実現のための大切な試みです。葡萄や梨、キウイという果実を植え、その収益で土木施設の管理費を出すという仕組みが必要だと思います。昔はろうそくの原料となる樫の木を植えました。こうした考え方がこれからの都市づくりに必要となると思います。そんな自立の仕組みを内包する森がこのどんぐりの森にあるのではないのでしょうか。デザインも大切です。機能も大切です。その向こうに持続的な社会実現に向けた知恵を都市計画の中に埋め込んでいただき、未来の子どもたちに私たちの思いを伝えてほしいと考えています。みなさん、手づくりの郷土づくり頑張ってください。

真田 純子 委員

手づくり郷土賞を受賞された皆様に心よりお祝い申し上げます。今年度は発表会が行うことがかなわず、受賞された方々から直接発表をうかがう機会が持てなかったことが非常に残念です。

一般部門で受賞された団体の中で、盛岡まち並み塾、角間川活性化協議会、金沢浄化野町・弥生の街道筋を愛する会、中山道間の宿新加納まちづくり会は、地域の資源を丁寧に掘り起こしている活動であると思えました。水場の風景を守る会の活動は、川による災禍と恵みを人々の暮らし方で解決・活用してきたという歴史に着目し、それを地域の人々と共有することで防災に役立てようとしている点が素晴らしいと思えました。水害の多発によって国の政策が流域治水へと舵を切ろうとしている現在、全国にある同様の歴史ある水害多発地域のみならず、低地の新興市街地にとっても参考になる事例だと思えました。四国の秘境山城・大歩危妖怪村は、山深く自然の厳しい地域ではありますが、だからこそ妖怪伝説の残る地域で、そうした地域の価値をうまく掘り起こしていると思えました。妖怪伝説は自然との付き合い方の教訓も示していると思うので、そうした方向でも活動を進めて行ってもらえればと思います。

野澤 康 委員

このたび、手づくり郷土賞を受賞された地域・団体の皆さま、おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

この賞は、各地で整備された社会資本をいかに上手に活用しているか、その活動が評価されるものです。多額の費用をかけて立派な空間を整備しても、それを日常的に使いこなす人がいなければ、それは無駄な投資になってしまいます。「画竜点睛を欠く」状態であると言えます。皆さんの活動は、描かれた竜に眼を入れること、整備された空間に息を吹き込む尊い作業なのだと強く感じました。さらに、それは一部の熱心な人々だけに依るのではなく、活動の輪が水面の波紋のように徐々に広がり、多様な世代、多様な属性の方々が参加するものになってほしいのです。多様な人々が関わることによって、新しいアイデアも生まれますし、活動が長く継続し、空間が良好な状態である続けることにもつながっていきます。

今回、受賞された地域・団体では、既に長年の活動からこうしたことが実現しています。今回は惜しくも選外となったものであっても、素敵な芽が出てきており、今後の可能性が期待できるものがたくさんありました。

地域での活動が制約される現在の状況乗り越えて、それぞれの活動がさらに発展していくことを祈念しております。

平野 龍平 委員

手づくり郷土賞を受賞された地域、団体の皆さん、おめでとうございます。

このコロナ禍の中で、受賞された皆さんが集っての活動発表会は、延期になりましたが、地域を良くしようと、日々、活動を続けておられる皆様方には、心よりの敬意を表します。

一方で、残念に思うのは、せっかく素晴らしい活動をされているのに、上手く伝え切れていない応募書類も散見することです。

応募書類の質問の仕方にも課題があると思いますが、選考にあたって、実際に現地を訪問して活動を拝見できないので、応募書類から読み取るしかなく、公平に比較検討する上で、具体的な活動内容が分かる画像や資料が添付され、関わられた人員、時間や期間、集客数の推移、費用と内訳等々が具体的に数値化されている程、その効果や継続性他が推察し易くなり、評価が高くなる傾向があります。

この賞を受賞するために活動しておられるのではないことは重々承知しておりますが、皆さん方の活動を一人でも多くの方々に知っていただくことで地域活性化にも繋がります。そのためには、活動と並行して、伝える力を磨くことも重要ではないか、と考えます。

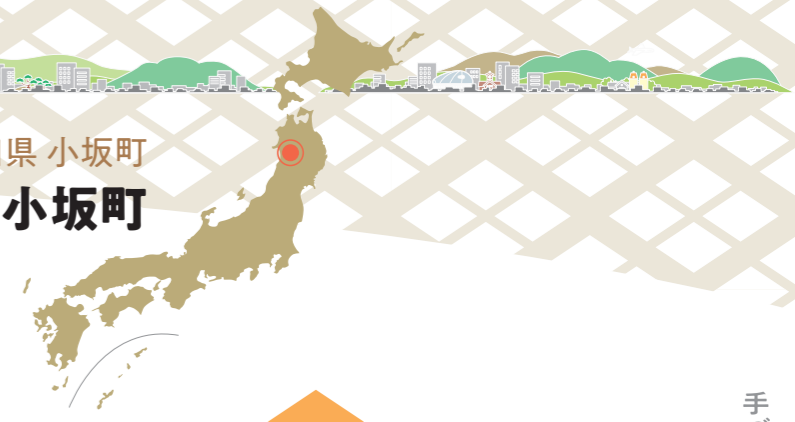
応募された全ての地域、団体の皆さんの今後、ますますのご活躍と活動のご発展を祈念申し上げます。

明治の遺産を活用した 手づくり鉄道博物館

～明治のレトロモダンを未来に継承～

秋田県 小坂町

小坂鉄道保存会 / 小坂町



喜びの声



受賞者
小坂鉄道保存会
会長
千葉 裕之

コメント

手づくり郷土賞大賞部門の一角に入れていただき、小坂町と関係する方々と共に歓喜に包まれました。皆さまに心から感謝申し上げます。私たちは小坂町の鉱山産業に根差した鉄道遺産の保存と活用を目指して、今あるものを活かし、知恵を絞り工夫を重ね、文字どおりの手づくりの活動を行っております。これからも小坂町の魅力アップに尽力して参ります。

活動の内容

- 「小坂鉄道レールパーク」の運営協力
- ディーゼル機関車運転体験「運転士への道コース」などの体験観光プログラム
- 「明治百年通り」での観光トロッコ運行
- 「小坂・鉄道まつり」などイベントの企画および運営
- 保存車両の維持、整備作業

活動の経歴

- 平成 18 年 手づくり郷土賞(地域活動部門)受賞
- 平成 25 年 小坂鉄道保存会発足
- 平成 26 年 小坂鉄道レールパーク・オープン
- 平成 26 年 レールパーク主催による「小坂・鉄道まつり」開催開始

3 活動の成果や波及効果等

小坂町へ訪れる観光客の構成に若いファミリー層が増えています。また、小坂鉄道保存会には地元住民だけではなく全国に会員がおり、令和元年度は車両整備活動を合わせ延べ180人余りが活動に参加し、町のイベントにも積極的に協力して地域経済へ貢献しています。

前回受賞時から継続して行われている植栽活動も明治百年通りの魅力向上に寄与しています。



「小坂・鉄道まつり」での見学会



「フラワーボランティアの会」活動状況

4 前回受賞時からの活動の発展内容

平成26年に「小坂鉄道レールパーク」が整備されて以降、JRから譲り受けた『ブルートレインあけぼの』の車両を活用した宿泊施設やディーゼル機関車の運転体験が人気となっています。全国から鉄道ファンや観光客が訪れており、関係者による地道な観光PR活動もあって、毎年2万人前後の入園者があります。また、『小坂・鉄道まつり』は小坂町の代表的なまつりの1つとなりました。

- 所在地 秋田県鹿角郡小坂町小坂鉱山字古川ほか
- 活動主体及び連絡先 小坂鉄道保存会 (k.r.p.s.h25@gmail.com)
- 対象となる社会資本 明治百年通り(一級町道停車場線) ※管理者:小坂町



1 社会資本の概要

小坂町は、神秘的湖・十和田湖を有しており、市街地は鹿角盆地の北端に位置しています。藩政期には盛岡藩(南部領)に属し、鉱山と豊富な森林資源に恵まれた秋田・津軽との藩境の村でした。明治初期からの小坂鉱山の発展により、明治末期には県下第二の都市に発展しました。

町内には、日本最古の和洋折衷芝居小屋「康楽館(こうらくかん)」をはじめ、旧小坂鉱山事務所などの小坂鉱山関連の歴史的遺産が並んでいます。

「明治百年通り」はこれら近代化遺産と煉瓦歩道や街路灯などを明治期のイメージで統一して整備された道路です。

「小坂鉄道レールパーク」は明治百年通りのエントランスであるとともに、旧小坂鉄道の駅舎や設備、鉄道車両を、近代化遺産・産業遺産として保存・活用することを目的に整備された施設です。



明治百年通り位置関係図



明治百年通り



小坂鉄道レールパーク (旧小坂鉄道小坂駅)

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

保存会メンバーは、小坂鉄道を守り育てようと自然発生的に生まれた「鉄道の日イベント実行委員会」を前身として、小坂町が進める「明治百年通りにぎわい創りプロジェクト」に賛同。行政との共同によるレールパーク構想の実現と町の活性化をめざして活動を本格化し、平成25年に「小坂鉄道保存会」が発足されました。

小坂鉄道レールパークを活用し、ディーゼル機関車運転体験「運転士への道コース」などの体験観光プログラムのほか、「明治百年通り」を運行する観光トロッコでは、制服姿での運転指令や観光案内を兼ねた車掌乗務を行うなど様々なイベントを企画・運営し、ファミリー層を中心とした観光客に、明治百年通りと一体となって魅力を伝えています。



ディーゼル機関車運転体験



明治百年通りを運行する観光トロッコ



保存会員が鉄道制服姿でおもてなし

地域と共に 桜と水辺の散策路

～篠田堀親水緑道～

東京都江戸川区 篠田堀親水緑道を愛する会／江戸川区



手づくり郷土賞について

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞について

講評

大賞部門

一般部門

資料編

1 社会資本の概要

江戸時代から地域の暮らしとともにあり、生活・防火用水や舟運など生活に欠かすことができなかった水路は、高度成長期の都市化に伴い、緑とせせらぎが失われ、生活排水が流れ込むなど環境は急速に悪化していきました。そこで下水道を整備するとともに、自然回帰を目指し平成6年に「篠田堀親水緑道」は整備されました。既存樹木をできるだけ活用し、桜を中心とした26種類3,180本もの樹木が

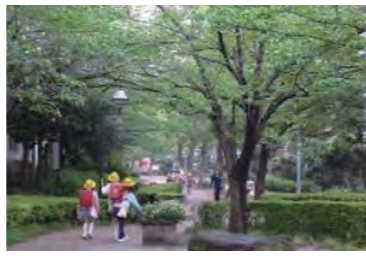
彩る緑のアーケードは地域の住民に愛されています。水路は石積み護岸や河床に砂利を用いるなど、魚類や水生昆虫などの生息環境にも配慮。「江戸川」から引き入れている自然水を使用しているため、かつて生息していたオイカワやムツゴも確認されており、多様な生物の貴重な生息場所にもなっています。



桜のトンネルは地域の象徴



緑のアーケードと石積護岸



安心・安全の通学風景

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

「篠田堀親水緑道」の整備をきっかけに、流域の町会・自治会が団結。「緑道をこよなく愛し、その自然を守り、心のふれあうふるさとづくり」を目的に「篠田堀親水緑道を愛する会」は発足しました。整備そのものが目的ではなく「地域の財産として守り育てる」を合言葉とした地域主体の保全活動が特長となっており、清掃活動には13自治体に加えて沿道に所在する地元企業や近隣小学校のPTA・児童

も主体的に参加するなど、町会・自治会の枠を超えたコミュニティが形成されています。また、近隣の小学校においても、水辺生物の専門家やゲストティーチャーを迎えての環境学習や総合学習の時間等で、都内でも貴重な自然豊かな環境を活かした授業が行われており、子供達が楽しみながら自然調和を学習しています。



緑道から水路まで丁寧に清掃



自然に親しみ貴重な環境



児童とともに放流イベント(平成26年)

3 活動の成果や波及効果等

近年では、地元警察(ふれあいポリス)がコミュニティに参加するなど、地域の見守りや防犯意識啓発の場として活用の幅を広げているほか、平成22年には江戸川らしさを象徴する景観ポイントとして「えどがわ百景」に選定されました。探訪マップ・江戸川区公式アプリ「えどぶら」では桜の名所として紹介されており、地区内外に魅力を発信しています。



地域を見守る会員とふれあいポリス

4 前回受賞時からの活動の発展内容

「ゆたかな心、地にみどり」を合言葉に区民と江戸川区が一体となった緑化活動は令和2年で節目となる50周年を迎えました。区が活動団体を支援する制度(アダプト制度)に創設時から参加するなど、行政との信頼関係を基礎に四半世紀にわたり継続してきた清掃活動は、年間約1000人の参加者を数えるまでに発展し、心のふれあうふるさとづくりを推進しています。

喜びの声



受賞者
篠田堀親水緑道を愛する会
会長
石塚 三郎

コメント

今回の受賞は清掃活動の関係者及び地域の皆様のご尽力の成果です。平成7年から始めた活動が26年も続いたことに深く感謝します。月一回の清掃に篠崎第三小学校の児童やPTAの皆様、王子マテリアの社宅の皆様も加わり、現在のきれいな環境が維持されています。上流は若い桜で下流は樹齢60年以上の大きな桜でそれは見事です。地域の人たちが誇りを持ち次の世代に繋げるように精進いたします。

活動の内容

- 地域一体となった清掃活動
- 豊かな自然を活用した取組み

活動の経歴

- 平成 7年 篠田堀親水緑道を愛する会設立
- 平成 7年 手づくり郷土賞(自然部門)受賞
- 平成 16年 児童による自然観察会(10周年記念)
- 平成 26年 児童による川魚放流(20周年記念)

- 所在地 東京都江戸川区
- 活動主体及び連絡先 篠田堀親水緑道を愛する会
03-3679-1124(事務局:東部事務所)
- 対象となる社会資本 篠田堀親水緑道



未来に生きる子どもたちのための どんぐり1000年の森づくり

特定非営利活動法人

宮崎県 都城市 どんぐり1000年の森をつくる会

宮崎県 都城市



喜びの声



受賞者
どんぐり
1000年の
森をつくる会
会長
平原 洋和

コメント

大賞に選定いただき有り難うございます。これまで継続した地道な植樹活動が、「手づくり郷土賞(大賞部門)」という栄誉を頂くことができました。24回の植樹会に1本の木のオーナー制度による株主の方々のご支援と植樹作業で支えて頂いたすべての関係者に与えられた受賞です。ゴールは遥かに遠い道のりですが、小さな活動が緑豊かな環境を残し、未来を生きる子ども達のために引き継いでいきます。

活動の内容

- ◇基本活動
 - どんぐりの種を拾い、その種を植える。
 - 発芽したどんぐりの苗を2年～3年育苗する。
 - 育てた苗を山に植える。
 - 5年～6年下草刈り作業をおこない、育成する。
- ◇どんぐり村こども自然塾の運営
 - 森遊び体験による創造性豊かなこどもの育成

活動の経歴

- 平成 8年 どんぐり1000年の森をつくる会設立
- 平成 9年 第1回植樹会
- 平成 20年 内閣総理大臣表彰(緑化推進功労者)
- 平成 22年 どんぐり村こども自然塾を整備
- 平成 24年 手づくり郷土賞(一般部門)受賞
- 平成 30年 第20回日本水大賞(市民活動賞)

3 活動の成果や波及効果等

活動を地道に25年間続けており、近年では毎年500名程度の参加者のうち、ほとんどが若い世代の親子連れとなっています。また、どんぐり株主も都城市民を中心に、大淀川流域の市町、その他全国、海外から毎年4000名以上の協力があり、現在24ヶ所の国有林等に16万本以上のドングリ(広葉樹の総称)の植樹を13万人の「どんぐり株主」と共に行っており、また植樹後10年の山の沢筋からは水が流れ、大淀川流域の自然植生である広葉樹の森として成長し、小動物の生息地としての環境も戻っています。



子どもたちの植樹参加



植樹した場所を後世に伝えるための石碑

4 前回受賞時からの活動の発展内容

24年間植樹を継続するとともに、当初からのメンバーも24年歳をとったこともあり、私たちの活動は、「未来につなぐ」という視点がとても強くなってきています。また、若い世代に植樹や環境保全の必要性を知ってもらうために「どんぐり村こども自然塾」を整備し、一般に開放していますが、これは次世代を育成するための活動であり、この成果で若い世代の会員も増えています。植えてきた樹木は成長し、豊かな森になり、「環境を守りたい」「大淀川を日本一の清流に」という、私たちの思いは未来へとつながっています。

- 所在地 大淀川流域一帯
- 活動主体及び連絡先 特定非営利活動法人
どんぐり1000年の森をつくる会
TEL&FAX 0986-57-5228
e-mail info@donguri1000nen.jp
- 対象となる社会資本 一級河川大淀川



1 社会資本の概要

大淀川は、その源を鹿児島県曽於市に発し、北流して都城盆地に出て、数多くの支川を合わせつつ狭窄部に入り、その後東に転流して宮崎市高岡町に出で、最大の支流本庄川を合わせて宮崎平野を貫流し、日向灘に注ぐ、流域面積2,230km²、幹川

流路延長107kmの一級河川です。その流域は、宮崎県の南西部に位置し、鹿児島、熊本、宮崎の三県にまたがり、6市6町1村が含まれ、社会、経済、文化の基盤をなしているとともに、流域の一部が霧島錦江湾国立公園、九州中央山地国立公園の指定を受けるなど自然環境や景観も特に優れています。



大淀川流域図



大淀川河口(宮崎県宮崎市)



大淀川上流(宮崎県都城市)

2 取組の背景、取組概要と創意工夫

平成8年当時、大淀川は、全国でもワースト10位に入るほど水質が悪いことが報道されました。それを知った都城市民の「何か行動をおこしたい」という声に応えて、大淀川流域にドングリ(広葉樹の総称)を植えて、水源の森をつくることにより、きれいな水と空気を自分たちの手で生み出そうと呼びかけたのが始まりです。「今できること、私たちにできること、そして未来につながること、小さな一粒のドングリに1000年の夢を」をコンセプトとして、大淀川流域16市町(当時)の住民に環境保全や植樹の必要性を呼びかけてきました。平成9年から24年間

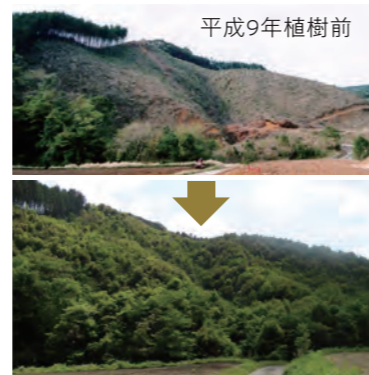
続いている植樹会は、1年に1回、3月の第3日曜日に開催し、そこではどんぐり株主制度をとり、一株500円の協力により植樹をしていただいています。また、活動の継続のために、若い世代に「森」に関心を持ってもらうことが重要であることから、手づくりで整備した「どんぐり村～こども自然塾」を拠点に、遊具やツリーハウスで遊べる環境づくりや環境教室など、次世代育成に力を入れています。



多くの参加者が集う植樹会



自然塾のツリーハウスで遊ぶ子どもたち



平成9年植樹前

現在はどんぐりの森に

大河石狩川に並ぶ、 日本一の直線国道

～日本一の直線が紡ぐ地域の繋がりと次世代への思い～

特定非営利活動法人

日本一直線道まちづくり研究会

北海道 奈井江町



喜びの声



受賞者

特定非営利活動法人
日本一直線道まちづくり
研究会 理事長
工藤 克彦

コメント

このたびの国土交通大臣表彰に際しまして、格別のご愛顧を賜り厚くお礼を申し上げます。
今回の栄誉を授けられましたのも、活動に賛同していただいた多くの皆様方のご支援とご協力のおかげと存じ、深く感謝しております。子供達が自慢できる郷土を目指し、続けてきた活動を評価していただき、私どもの大きな自信になりました。
今後も、地域の皆様と一緒に次世代に繋ぐ活動を盛り上げて行きたいと考えております。

活動の内容

- 国道のVSP活動としての歩道の美化清掃
- クリーンファームとして、基盤産業である水田へハーブの植栽や、田植え稲刈り体験などを実施
- 「道の駅ハウスヤルビ奈井江」の施設を利用した習字教室の開催
- 「道の駅ハウスヤルビ奈井江」にて、夏休みラジオ体操、自転車交通安全教室の開催
- 町施設を利用し、幅広い年齢層に向けたスポーツ教室の開催

活動の経歴

平成 15 年 日本一直線道まちづくり研究会設立
以後、多種多様な活動を継続中

3 活動の成果や波及効果等

一般国道12号の美化清掃活動を地域の高齢者がサポーターとなってコミュニティをつくりながら17年間継続しており、高齢者と子供達が一緒に活動することで、世代間交流が図られ、地域への愛着を深める礎となっています。

定期的に習字教室、地域の郷土史研究会及びスポーツ教室を開催することで、ボランティアの高齢者の皆さんにおいても、子供達と交流を持つことにより、高齢者の社会参加による活性化にもつながっています。



国道12号の歩道の
美化清掃活動の様子



用水路へのハーブの
植栽の様子



習字教室の様子



夏休みラジオ体操に
集まる子供たち



自転車交通安全教室
の様子



スポーツ教室開催の様子

- **所在地** 北海道空知郡奈井江町字奈井江748番地118
- **活動主体及び連絡先** 特定非営利活動法人
日本一直線道まちづくり研究会
(0125-65-5722)
- **対象となる社会資本** 一般国道12号・一級河川石狩川
※管理者:国土交通省 北海道開発局
札幌開発建設部

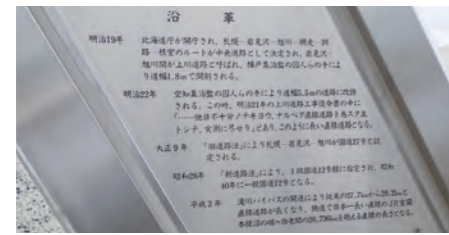


1 社会資本の概要

一般国道12号は、北海道の中核都市である札幌市を起点に道北の中核都市である旭川市に至る約145kmの主要幹線道路であり、道央圏と道北圏を連絡する重要な路線です。

明治19年に「成可(なるべく)直線路に為すを主とし」と命じられ、意図した直線路として誕生しており、平成2年の改修により、滝川市、砂川市、奈井江町、美唄市の3市1町に跨る日本一長い直線区間(29.2km)を有する国道となりました。

また、国道と平行して、わが国屈指の大河である石狩川が流れています。



日本一の直線道路となるまでの沿革が、
起点と終点のモニュメントにあります



日本一の直線道路

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

生活している町の過疎化が進み元気がなくなっていく様を見て、日本一長い直線道路沿線の3市1町(滝川市、砂川市、奈井江町、美唄市)の住民が町に活気を取り戻し、「子供達が大人になり全国に出て行ったとしても、胸を張って故郷を自慢できるようにしたい。」との思いから、奈井江町の町花を国道に植栽したのがはじまりです。

住んでいる地域の特徴、資源を再発見し、訪れる人々と交流しながらまちづくりに関わる事業を企画し、豊かな恵みを共感しあえる地域社会の形成、発展につなげることを理念に掲げ、直線道路の中間地点にある「道の駅ハウスヤルビ奈井江」を拠点として活動を続けています。



直線道路の中間地点にある
「道の駅ハウスヤルビ奈井江」



町の花「ヘメロカリス」の植栽の様子



道の駅施設内に再現した
大正時代の古民家

盛岡市 鉦屋町界隈

～盛岡町家と暮らしと文化がいきづく街並みの保存活用～

岩手県 盛岡市
特定非営利活動法人 盛岡まち並み塾



喜びの声



受賞者

特定非営利活動法人
盛岡まち並み塾
理事長
海野 伸

3 活動の成果や波及効果等

町家の改修推進のため、「街並み修景フォーラム・見学会」の開催、季節のイベントを住民と協働で実施しています。

町家改修等街並み整備の成果としては、建物修景軒数が10年間で28軒(うち新規移転や開業が21軒)と、賑わい創出に寄与しています。

平成22年から観光案内や情報発信・街並み保存相談窓口の拠点設置(年16,000名利用)、「もりおかわかもプロジェクト/盛岡町家de手づくり市」(来場数15,000名)の定期開催など、若者活動と賑わいが定着しています。



「街並み修景フォーラム」改修事例見学会



親子参加型 住民町家の改修体験



「盛岡町家de手づくり市」クラフトイベント



「盛岡町家de手づくり市」参加した学生とスタッフ



親子連れで賑わう旧街道筋

コメント

任意団体からスタートした地域と行政の皆様との取組を評価していただき、大変嬉しく、今後の活動の励みになります。盛岡町家と歴史的街並み空間が生み出す、暮らしと文化、人々の義理人情溢れる関係性を、どの時代にも通じる普遍的な財産として、未来に繋げる取組を今後も続けて参ります。

ぜひ岩手にお越しの際は、盛岡市鉦屋町界隈に足をお運びください。

活動の内容

- 界隈マップや町家紹介パンフレット等の作成配布
- 住民との協働による企画の実施
- 観光案内、喫茶、スペース貸し等の町家活用
- 改修相談窓口の設置、改修補助制度資料の配布
- 暮らし歳時記のイベント化による伝統文化の次世代への継承
- 街並み・町家を活用した定期的なイベントの開催
- 地域資源を活用したイベント開催

活動の経歴

- 平成 15 年 盛岡まち並み塾発足
- 平成 16 年 「盛岡町家旧暦の雛祭り」の開催開始
- 平成 19 年 第一号の町家借上げ改修事業で「大慈清水御休み処」開設
- 平成 24 年 「あさ顔プロジェクト」開始
- 平成 29 年 舟運復活を目指す「北上川に舟っこを運航する盛岡の会」に参画

●所在地

岩手県盛岡市鉦屋町、大慈寺町、南大通二丁目、南大通三丁目地内

●活動主体及び連絡先

特定非営利活動法人 盛岡まち並み塾 (019-656-1603)

●対象となる社会資本

鉦屋町界隈の歴史的街並み(街なみ環境整備事業)
※管理者:街並み保存活用推進協議会(事務局:盛岡市交流推進部観光課)



1 社会資本の概要

盛岡市は岩手県中部に位置し、東北最大の北上川が南北に流れる自然豊かな地域で、平安時代に征夷大将軍坂上田村麻呂が北上川西岸に紫波城を築き、朝廷の東北経営の拠点となりました。明治以後は岩手県の県庁所在地となり、同県の政治、経済、交通の中心都市となっています。

盛岡市の代表的な歴史的街並みは、近代化遺産といわれる明治・大正期に建てられた銀行群を中心とした中の橋通りから鉦屋町界隈の街並みと、盛岡

町家と言われる商家・民家と土蔵、寺院群が集まる大慈寺町・鉦屋町(なたやちょう)界隈の街並みに大別されます。

鉦屋町界隈は江戸から明治期に、北上川舟運の起点・街道の城下玄関口として栄え、旧商家の町家、舟運時代の土蔵、寺院、自然風土が育む緑と清水等、城下町の風情と暮らしが息づいています。



もりおか鉦屋町界隈案内図



残したい盛岡のお盆の風景



改修活用した明治期の盛岡町家

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

平成15年開催の地元住民と建築家等専門家の勉強会で、街並み及び町家の価値を見直し、暮らしの文化や歳時記との繋がりも再認識し、盛岡の歴史文化遺産として次代に繋ぐ活動が提案された事を契機に、盛岡まち並み塾が発足し活動が始まりました。

家族間の生活意識の違いやまちづくりへの温度差、近隣の利害関係等がある中、中立の立場でま

ちづくりの相談窓口として地域に入る必要があると考え、盛岡まち並み塾が活動する事務局拠点機能を盛岡町家を改修した「大慈清水(だいじしみず)御休み処」に設置し、情報発信拠点としました。また、暮らし、伝統文化とともに街並みを次世代へ受継ぐ取組として、盛岡の旧家で雪解けの4月に旧暦で行っていた雛祭りを活用して、「盛岡町家旧暦の雛祭り」を開催しています。



事務局拠点「大慈清水御休み処」



盛岡町家旧暦の雛祭り



一般公開される雛人形と盛岡町家暮らし

河港のまち 角間川ルネサンス

～雄物川舟運の歴史文化を活かしたまちづくり～

秋田県 大仙市

角間川地域活性化協議会



喜びの声



受賞者
角間川地域活性化協議会
会長
古谷 武美

コメント

名誉ある賞をいただきありがとうございます。角間川地域活性化協議会を立ち上げたことにより、地域の皆様の考えが少しずつ変わってきたように思います。地域の皆様が同じ思いとなっている今を大事にしながら、今後の活動と、更なる地域の賑わいづくりにつなげていきたいと思ひます。本当にありがとうございました。

活動の内容

- まちづくりに関する講演会やパネル討論会の開催
- 旧家邸宅群や浜倉を会場としたイベントの開催
- 地元大学と連携したインバウンド視察事業
- HP・フェイスブックによる歴史やイベント等の情報発信
- 歴史まち歩きや旧家邸宅公開でのボランティアガイド活動

活動の経歴

- 平成 27 年 角間川地域活性化協議会設立
インバウンド視察事業開始(～29年まで)
イルミネーション花火・音楽祭開始
- 平成 28 年 HP・フェイスブックを開設
- 令和 元 年 旧家邸宅ガイド活動開始

3 活動の成果や波及効果等

毎年、浜倉でイルミネーション花火や音楽祭を開催し、市内外から約600人が訪れています。また、旧家邸宅の公開時にはガイドや企画展、演奏会等を開催し、延べ300人以上が来場し、賑わいを創出しました。

旧家邸宅群の保存要望活動により市がまちづくり事業基本計画を策定し、三家の保存(公有化)が実現しました。今では、この邸宅群が地元小中学生の郷土学習の場となり、清掃ボランティア活動も行われる等、郷土愛が醸成されるようになりました。



浜倉での
イルミネーション花火



浜倉での
クリスマス音楽祭



旧家邸宅での
三味線演奏会



小学生の郷土学習



地元小学生の
清掃ボランティア

●所在地

秋田県大仙市角間川町字西中上町19番地
ほか

●活動主体及び連絡先

角間川地域活性化協議会
(0187-65-2477(株)フルヤモールド内)
(仮称)角間川・川のまち歴史交流の杜
(旧家邸宅群)、及び浜倉と河港跡、
一級河川雄物川水系横手川「川港親水公園」
※管理者:大仙市

●対象となる社会資本



1 社会資本の概要

「大曲の花火」で知られる大仙市大曲地域の角間川(かくまがわ)地区は、秋田県の内陸南部に広がる国内有数の穀倉地帯である横手盆地の中央部に所在し、盆地西縁を北流する「秋田の母なる川」一級河川雄物川と、その支流の横手川の合流点に位置します。

同地区は藩政期から明治期にかけて、東北地方を代表する舟運の一つである雄物川舟運の中核的な

角間川地区
の位置図



中継河港として大いに繁栄したことから、貴重な文化財が多数残されています。大仙市のみならず

秋田県の歴史を語る上で欠かすことのできない旧家(旧大地主)三家の邸宅群「旧家邸宅群(旧大地主)三家の邸宅群」・旧北島家住宅(国登録有形文化財)・旧荒川家住宅・旧荒川家住宅」が良好に残っており、また、現存する明治期の浜倉2棟を含めた河港跡が横手川の改修に合わせて川港親水公園として整備されています。



保存整備した旧家邸宅(旧荒川家住宅)



保存整備した2棟の浜倉(明治5年建築)

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

地域の人口減少、商業の衰退、空き家問題、歴史的文化遺産の保存と伝承等の課題を解決するために住民自らが立ち上がり、平成27年に「角間川地域活性化協議会」を設立し、地域活性化事業を開始しました。

まず歴史や文化資源(祭り・食等)といった地域の魅力をまとめ、その内容をHPやフェイスブックを開設して情報発信しました。同時にまちづくり講演会や

パネル討論会を開催し、まちづくりについて学び、地域住民と意見を交換しました。

国際教養大学(秋田市)等と連携して外国人留学生のモニターツアーを行ったインバウンド視察事業は、先進的な取組と評価されています。またボランティアガイドを養成し、国土交通省の「かわまちづくり支援制度」に認定されているフットパスルートを活用した歴史まち歩き等、独自の取組を行っています。



浜倉でのまちづくり講演会
(歴史講座)



インバウンド視察事業
(茶道体験)



フットパスルート(角間川歴史のこみち)
を活用した歴史まち歩き

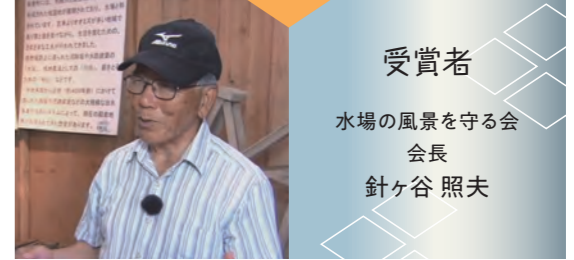
水害時における 自助共助の伝統の継承

～「命のかけ橋」水塚の在る町～

群馬県 板倉町 水場の風景を守る会



喜びの声



受賞者
水場の風景を守る会
会長
針ヶ谷 照夫

コメント

水害を体験した町民が少なくなる中、近年の大規模化する風水害により水防が見直され始めていると感じています。近隣ニュータウンの住民との学習会などを通じ、風水害への備え・避難行動に関する経験を知識として伝え、皆でうまく避難して命を守っていくという考え方を広め、後世に繋いでいくことが我々の使命だと思っています。

活動の内容

- 防災建築「水塚」の利活用
- 揚舟講座（地元小学生の水防教育）
- 水場の語り部
- 水防文化を観光に活かす取組み（水塚ガイド等）

活動の経歴

- 平成 22 年 水場の風景を守る会発足
- 平成 24 年 景観ポスト（水場ポスト）設置
- 令和 元年 東武健康ハイキング
- 平成 元年 板倉ニュータウン勉強会

3 活動の成果や波及効果等

令和元年には各地での台風被害を受けて、近隣ニュータウンの住民との学習会を開催。オオミズへの備えについての話や、避難行動について議論されました。

また、水場の文化を観光資源として活用する試みも推進。コースに水塚を組み込んだ「東武健康ハイキング」には1,000人を超える参加者が訪れ、迎えた水塚の説明では会員もボランティアとして協力することにより、水場における水塚の成り立ちや機能、備える文化について理解を深めていただき好評を博しています。



説明員として活躍 "語り部"に聴き入る



段ボールで揚舟作り 好評 揚舟谷田川めぐり

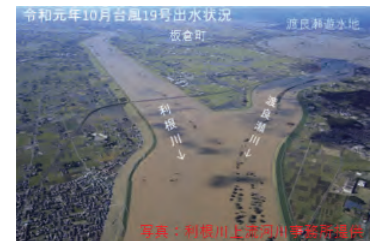
- 所在地 群馬県邑楽郡板倉町
- 活動主体及び連絡先 水場の風景を守る会
事務局:板倉町教育委員会
生涯学習係
- 対象となる社会資本 板倉町（水塚の在る町）/
利根川水系利根川、渡良瀬川/
谷田川



1 社会資本の概要

かつて関東平野をも形成した大河「利根川」。板倉町は、その利根川と渡良瀬川との合流点に形成された低湿地に位置し、古来より大水（オオミズ）による災禍と、流れ込む肥沃な土砂による恵みとともに栄え、穀倉地帯として発展してきました。「水場（みずば）」と称されるこの地域では、生活を営む様々な工夫が息づいており、防避難のために建築された「水塚（みづか）」や「揚舟（あげふね）」など

多くの水防の知恵や、かつての大規模治水事業であった「囲堤（かこいづつみ）」や「沼除堤（ぬまよけづつみ）」を現在でも確認することができます。これらの営みが基軸となった河川景観は「利根川、渡良瀬川合流域の水場景観」として平成23年に国の重要文化的景観に関東で初めて選定されました。



板倉町と二大河川



S22カスリーン台風被害の様子



生命と財産を守ってきた水塚

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

度重なる大水を経て編み出された工夫の数々も、堤防の整備とともに徐々に人々の目に触れなくなり、地域の記憶からも消えつつありました。『水場の風景を守る会』は、そのような状況を危惧した町民有志が集い、「水場」の風景の保全を通して、永く後世に「水害とともに共生した強いまちづくり」を語り継ぎ、先人の知恵や災禍の歴史とともに伝承することを目指し、平成22年に発足しました。

板倉町と連携し、時代とともに減少を続ける水塚をマップにし、案内板と構造を説明するチラシを入れるポストを設置。現地では会員による説明も実施しており、カスリーン台風等の経験に裏付けされた説明は、聞き手の五感を刺激する魅力的な文化遺産の一つです。伝承活動として「揚舟」の背景や漕ぎ方まで体験する「揚舟講座」や、体験を直接伝える「水場の語り部」も実施しています。



五感に語りかける水塚見学



浸水を想定し揚舟は軒先に



ポストの中には説明チラシ

駅前ロータリーから 広がるふれあいの輪

～地域でできることは地域で～

神奈川県 伊勢原市
成瀬活性化委員会



喜びの声



受賞者
成瀬活性化委員会
会長
足立 安章

コメント

この度は栄誉ある賞をいただきメンバー共々、一層活動に力が入っています。

現在はコロナ禍のため活動に制約がありますが、地域の地元企業や学校などを巻き込みながら組織・世代の垣根を越えた「ふれあいの輪」を広げていきたいと考えています。

地域内外の多世代の交流をさらに醸成し、絆を支えられた、地域に関わる全ての人々の居場所となる地域づくりを目指します。

活動の内容

- ふれあいの創出(ふれあい祭の開催等)
- 環境整備活動(ロータリー・都市公園・周辺地域の環境美化)
- 防犯・防災意識向上(防犯パトロールの実施)

活動の経歴

- 平成 21 年 第1回駅前ロータリーふれあい祭
- 平成 22 年 広報誌「なるせの風」創刊
- 平成 24 年 成瀬安心安全ステーション設置
- 平成 29 年 伊勢原市市民まちづくりグループ第1号に登録

3 活動の成果や波及効果等

昨年度で11回目を迎えたふれあい祭りは2,000人もの来場者で賑い、地元住民・警察・消防のイベントに加えて、小学校から養護学校まで8校による展示・パフォーマンスや、伊勢原市にゆかりのある戦国武将「太田道灌」をモチーフにした紙甲冑隊など、地域が主体となって創りあげのお祭りは、世代を超えて郷土を愛する心を育むとともに、地区外にも魅力を発信し続けています。活動が育んだ「ふれあいの輪」はロータリーから地域に広がり、会員を中心とした愛護会による公園の美化活動においても、新たな連携が生まれています。



吹奏楽部による演奏



太田道灌紙甲冑隊出陣



ヤギとのふれあい



身近な公園も美しく

1 社会資本の概要

伊勢原市の東の玄関口となる成瀬地域に所在する愛甲石田駅南口ロータリーは、多様な世代が行き交う周辺市街地の都市活動を支えるため交通結節点改善事業(市道89号線)により、平成17年に整備され、循環バス等による地域の足を支える交通拠点として活用されています。ロータリー内には市内初の地域防災拠点「成瀬安全安心ステーション」が設置され、警察OBと地域住民等が連携した

パトロール・児童生徒の見守り活動により、地域の安心安全を守っているほか、会員と地元高校生等が丁寧に手入れする花壇は四季折々の花で沿道を彩っています。平成21年からはロータリーをステージに「愛甲石田駅南口ロータリーふれあい祭り」を開催しており、地域のコミュニティーの場として賑わいを創出しています。



愛甲石田駅南口ロータリー



成瀬安心安全ステーション



高校生による花壇整備

2 取組の背景、取組概要と創意工夫

成瀬活性化委員会は「地域でできることは地域で」を合い言葉に、少子高齢化の進展やコミュニティの希薄化に危機感を抱いた有志により平成21年に発足しました。「ふれあいの創出」「環境整備活動」「防犯・防災意識向上」の3テーマを掲げ、福祉・道路・防犯・教育など多様な分野で地域の活性化に取り組んでいます。定期的に取り組んでいるロー

タリーの美化活動では、会員だけではなく地元の企業や学生等がボランティアとして主体的に取り組むことにより、ポイ捨て等がほとんど見られなくなりました。委員会が中心となり開催している「愛甲石田駅南口ロータリーふれあい祭り」は、市から財政的な支援を受けることなく「人との繋がり」を活かした創意工夫による手づくりの展示が特長となっています。



地域一体で取り組む美化活動



自治会等と連携した防犯活動



好評の青竹切り体験

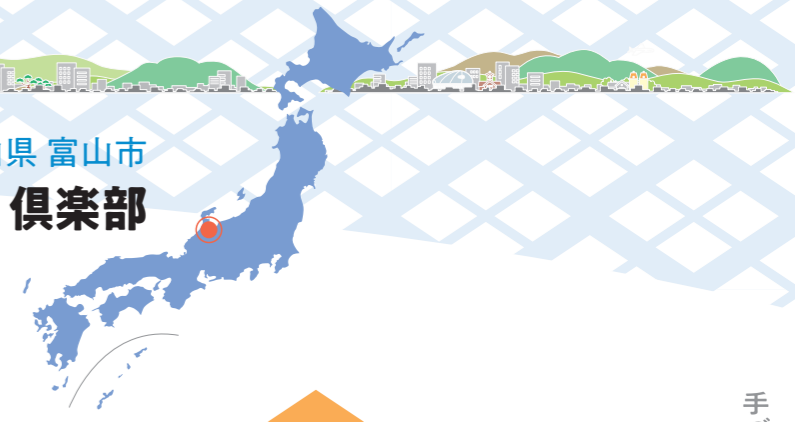
- 所在地 神奈川県伊勢原市
- 活動主体及び連絡先 成瀬活性化委員会
0463-94-4739
(事務局:伊勢原市都市政策)
- 対象となる社会資本 愛甲石田駅南口ロータリー(市道89号線)、成瀬安心安全ステーション、都市公園



市民が守る育てる 呉羽丘陵

～持続可能な里山再生への取り組み～

富山県 富山市
特定非営利活動法人 きんたろう倶楽部



喜びの声



受賞者
NPO法人
きんたろう倶楽部
理事長
二階堂 敏雄

コメント

里山を再生し、森と街をつなぎ、持続的な循環の流れをつくるとともに、いのち輝く森づくりや人づくり、街づくりをおこないながら、森林の再生や利活用を考え、さまざまな人と連携を図りながら、未来を担う子どもたちへ誇りをもって託せる森林都市富山の創造をめざしていきます。受賞を励みとして、今後も積極的な活動をすすめていきます。

活動の内容

- 呉羽丘陵の竹林整備
- くれは里山ナビゲーター養成講習会
- 小学生の環境地域支援
- フットパス月いちウォーク
- 呉羽丘陵たんけん隊
- クラフト講座 など

活動の経歴

平成18年 ボランティア支援組織「きんたろう倶楽部」を設立
 平成23年 NPO法人として活動をスタート
 以後、活動を継続中

3 活動の成果や波及効果等

「竹林伐採ボランティア」事業は、「きんたろう倶楽部」が主催となった平成25年度から令和2年度までの7年間に渡り、1.2ha、延べ1,191人の参加者により竹林の整備を行ってきました。また同会場で平成27年度から実施しているイベントには、延べ469人が参加し、1,295株の植樹・植株を行い、散策道の開削整備も行いました。これらの参加者にはリピーターも多く、里山の保全に大きく貢献しているだけでなく、市民ボランティアによる持続的な里山整備のモデルを作りつつあります。

平成30年度から開催している「呉羽丘陵フットパス」の月いちウォークは、本年(令和2年)12月までに27回開催し、延べ2,648人の参加を得ています。年々参加者が前年度を上回り、呉羽丘陵フットパスの日常の利用者も増加してきています。

持続的な里山再生は地域に根付き、いのち輝く森づくり、人づくり、街づくりを行い、森と街を元気にしています。



小学校の里山整備体験



小学校の自然観察



伐採竹による巨大流しそうめん



森のクラフト教室

- 所在地 富山県富山市呉羽町 外
- 活動主体及び連絡先 特定非営利活動法人 きんたろう倶楽部 (076-434-1316)
- 対象となる社会資本 呉羽丘陵(都市公園) ※管理者:富山市



1 社会資本の概要

呉羽丘陵は、富山市の都心部近郊にある丘陵性山地であり、標高145mの城山を最高峰として、南西から北東に走る長さ約7km、幅最長部2kmの丘陵です。その南東北側は神通川の側面浸食をうけ急勾配であり、西北東側はゆるく傾斜し、ラグーン地形をつくっています。古くより富山平野を二分する丘陵として、その西は呉西(ごせい)、東は呉東

(ごとう)と呼ばれ、富山の歴史・文化、人々の営みの境となっています。また、生態系上重要な位置を占める植物類、昆虫類のほか、環境省レッドリストに登録され、富山県の絶滅危惧種I類でもある「ホクリクサンショウウオ」なども生息しています。自然が豊かで眺望に富み、都市公園としても四季折々の市民の散策の場として親しまれています。



呉羽丘陵全体



呉羽丘陵からの立山眺望



ホクリクサンショウウオ

2 取組の背景、取組概要と創意工夫

平成16年の熊の異常出没が社会的な課題となる中で、その原因の一つである里山荒廃を改善する目的から平成18年に市民有志でボランティア組織「きんたろう倶楽部」を設立し、持続可能な里山整備活動を始めました。平成23年には、特定非営利活動法人「きんたろう倶楽部」を設立し、ボランティアを募りながら、放置竹林の整備や、森づくりをおこなっています。また、呉羽丘陵の植物、野鳥、歴史などを学ぶ「くれは里山ナビゲーター養成講習会」の開催や地元小学生の自然観察や竹林整備体験

等の環境教育支援による『人材育成・地域交流』を通じて呉羽丘陵への関心や、自然環境の学びにも力を注いでいます。また、呉羽丘陵の遊歩道や散策路を歩く「フットパス月いちウォーク」の開催、呉羽丘陵たんけん隊(こども里山キャンプ)や森の素材を使ったクラフト講座等を開催し『里山の利活用』に貢献しています。伐採竹を利用した流しそうめん大会、森のコンサート等の里山に関わるイベント開催を実施しながら、現代に合った「新しい里山」を作り出すための活動を展開しています。



呉羽丘陵竹林整備ボランティア活動



呉羽丘陵フットパス月いちウォーク



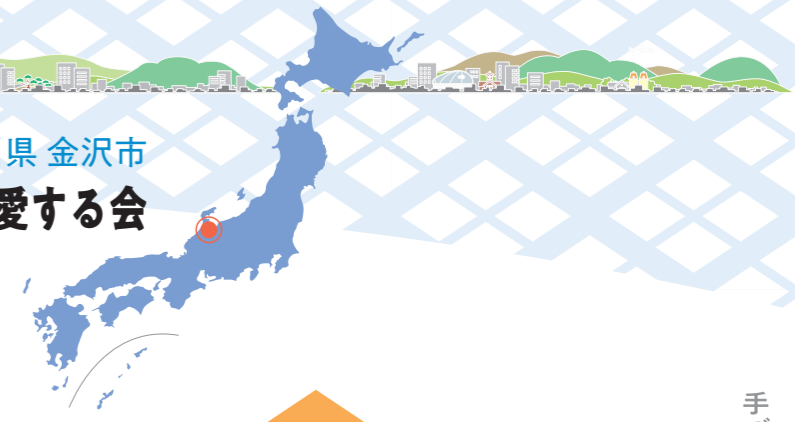
くれは里山ナビゲーター養成講座

旧街道と歴史が織りなす 地元へ来まっし!!

～金沢城下 野町・弥生誘い街道～

石川県 金沢市

金沢城下 野町・弥生の街道筋を愛する会



喜びの声



受賞者

金沢城下 野町・弥生の
街道筋を愛する会
会長
谷田 晶子
(写真:左)

コメント

当会の設立以来「ぶらりマップ」作成や、街道まつり・街歩き等のイベント運営に永年尽力してこられた地域の皆様と共に受賞を喜びたいと存じます。「ぶらりマップ」に古地図を重ねると、今も藩政期の道筋がそのまま生きていることがわかります。江戸時代の寺院群、茶屋街の面影に思いを馳せながら、これからも日常と歴史が交錯する街並みの魅力発信に努めたいです。

活動の内容

- 「ぶらりマップ」の作成
- 「かなざわ・まち博」での講座開設
- 野町校下クリーンキャンペーン
- サマーフェスティバル納涼踊り
- 信長公祭 楽市楽座
- シンポジウム「松尾芭蕉と金沢」
- 六斗広見・街道まつり

活動の経歴

- 平成 18 年 金沢城下 野町・弥生の街道筋を愛する会を設立
「ぶらりマップ」を作成
- 平成 19 年 国土交通省「日本風景街道」に登録
以後、活動を継続中

3 活動の成果や波及効果等

令和2年のかなざわ・まち博の金沢散歩学では、「寺町寺院群の史跡再発見」をテーマに、寺町寺院群の歴史的エピソードを見つめ直す講義や、寺町寺院群～にし茶屋街周辺のウォーキングモデルコースの紹介をしました。

また、地域の小中学校からの要請を受け、「ふるさと学習」として、地域の小中学生に地域遺産の紹介を行う活動にも協力しています。

日本で一番早く織田信長を祀った泉野菅原神社と織田信長の娘・永姫を祀る玉泉寺では「信長公祭 楽市楽座」が行われており、「織田信長画像」の複製や織田信長が使ったとされる武器の公開を行いました。

地域住民の身近な存在の価値を再認識し、ガイドブックに掲載されていない隠れた歴史、文化、自然等を語り伝えるべく、観光客だけが対象ではなく、金沢市民や地域住民に対しても親しみを持っていただき、価値あるものとして後生に受け継ぐため積極的に活動しています。



散歩学の座学

「泉野菅原神社」と「六斗広見」について講義した。その後、寺町寺院群やし茶屋街を巡る散歩ルートを紹介した。



信長公祭 楽市楽座

「泉野菅原神社」で織田信長の肖像画や使ったと伝わる槍の柄を説明した。



泉野菅原神社

菅原道真を祀っている。前田利長の死後、現在の場所に社殿が移された。



西方寺

前田利家の娘・菊姫の菩提寺である。藩政期より金沢城下全ての霊場に指定される願掛け寺として現在も信仰されている。

●所在地

石川県金沢市野町3丁目11番1号

●活動主体及び連絡先

金沢城下 野町・弥生の街道筋を愛する会
(金沢市野町公民館 076-241-5971)

●対象となる社会資本

市道 野町泉野線(旧鶴来街道)
※管理者:金沢市



1 社会資本の概要

石川県金沢市の野町・弥生地区は、3つの旧街道(旧北陸道、旧鶴来街道、旧野田往還)が交わる地域であり、沿道には老舗やかつての街道筋を偲ばせる街並みが残っています。前田家ゆかりの寺院が多くあり、現在も70を超える寺院が集積しており、重要伝統的建造物群保存地区に指定されています。旧鶴来街道筋を中心に「寺町寺院群」や「にし茶屋街」のほか、金沢市特有の道路空間である「六斗広見」、美しい桜の大木がある「弥生さくら公園」が存在するなど、古き良き「金沢」の面影を残す景観や文化、自然などが随所に見受けられる地域であり、歴史ある豊かな風景と資源が豊富な地区です。



寺町寺院群

金沢三寺院群の中で最も規模が大きく、70以上の寺院が集まっている。



にし茶屋街

藩政時代からの歴史をもつ茶屋街で、今も料亭や芸妓置屋が軒を並べていて、趣ある美しい街並みが残っている。



弥生さくら公園

旧金沢地方気象台の跡地である公園には多くの桜があり、毎年春にはさくらまつりが開催される。

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

観光地化されていない旧街道筋の歴史ある豊かな風景や資源、文化や魅力を後世に残すため、平成18年より地元住民で地域の魅力を発掘し紹介する活動を始めました。日常的な魅力発掘や清掃活動の他、藩政時代に防火のため設けられた地域特有の道路空間「広見」を利用したイベントの開催、隠れた魅力を詰め込んだ「ぶらりマップ」による街歩き講座を開講し、街歩きにて地域の歴史文化を語り伝え、歩きたくなる道を提供しています。

令和元年に「ぶらりマップ」をリニューアルするとともに、江戸時代の城下町を武士や町人等の身分

ごとの居住地を色の違いで示したトレーシングペーパーを作り、ぶらりマップとトレーシングペーパーを重ねることで、過去と現代を比較しながら街歩きを楽しめる工夫をしました。

令和元年8月には、「野町・弥生界隈を訪ねる」をテーマに、かなざわ・まち博の金沢散歩学にて街歩き講座を開講し、参加者と共に「ぶらりマップ」を片手に歴史や文学ゆかりの地を訪ね、地域の魅力を発信すると共に郷土の歴史や文学の軌跡を肌で感じていただきました。



ぶらりマップ

[松尾芭蕉・前田家のゆかりの地を訪ねる]



[金沢の歴史・文学のゆかりの地を訪ねる]



散歩学の街歩き講座

「北国街道 野々市の市」

～北国街道は、文化や夢、希望を運び、育んだ街道です～

石川県 野々市市

北国街道野々市の市実行委員会



喜びの声



受賞者

北国街道野々市の市実行委員会 委員長 櫻田 彰久

コメント

地元の有志が集まり、野々市市制移行の前祝を兼ねて「この通りで何かできないか」と開催した事が、「手づくり郷土賞」に認定されるとは、大変名誉な事です。地域の人々や企業・商店の皆さまのご理解とご協力に支えられ、励まされ、続けて来られました。何時も、活動資金や地元住民との調整などの課題や問題が出てきた中での開催でした。これからも課題は山積していると思いますので、今回の栄誉を励みに、一步一步課題に取り組んで、新たな高みを目指していきたいです。

活動の内容

- 「北国街道野々市の市」を開催
 - 〔 弁慶の力石コンテスト、足湯体験コーナー 〕
 - 〔 文化団体の発表、ゆるキャラ大集合 〕
 - 〔 学生ボランティアの協力 など 〕

活動の経歴

平成 23 年～「北国街道野々市の市」を毎年1回開催
平成 24 年 北国街道野々市の市実行委員会を設立
以後、活動を継続中

3 活動の成果や波及効果等

布市神社の「弁慶の力石」(弁慶が富樫氏の館で投げ飛ばしたと伝わる大石)を広く知ってもらう為に「弁慶の力石」を模した発泡スチロール製の大き石を投げて競う「弁慶の力石コンテスト」を開催し、子どもや女性を含む多くの人に参加いただいています。この競技運営や「紙芝居による紹介」等も子ども団体が行っております。「竹筆書道パフォーマンス」を道路で行ったところ大盛況で、その話を聞いた野々市市図書館から「お正月イベント」にしたいとの依頼があり、実施されました。布市神社での稽古を積んだ子ども達による「剣詩舞奉納」も行いました。また、「野々市市で湧き出る温泉水」を使用した「足湯体験」は、若い町内会長さんのリーダーシップのもと「町内会の楽しみ・行事」として開催したのですが、町内会の融和となっているとの回答でした。街道沿線市町のゆるキャラ大集合や学生ボランティアでは、年々参加者が増えて活動の輪が広がっています。

資料館や町家等の開放、周辺施設を巡るスタンブラリー等、野々市の歴史や文化を見て・触れて・学ぶことができる様々なイベントを行い、街道が賑わうことが第一であり、その地道な活動が文化の継承や地域・街の活性化に寄与していきます。



弁慶の力石コンテスト
武蔵坊弁慶が投げ飛ばしたとされる「弁慶の力石」に模した物を遠くへ投げ飛ばすコンテストの様子。



野々市の歴史の講演会
郷土資料館にて「野々市の歴史の講演会(虫送りについて)」が開講された。



竹筆書道パフォーマンス
竹筆による書道パフォーマンスの様子。



足湯体験
野々市市で湧き出ている「温泉」を使った足湯体験の様子。

- 所在地 石川県野々市市本町2丁目1-20 にぎわいの里のいちかみーノ内
- 活動主体及び連絡先 北国街道野々市の市実行委員会 (076-248-0521)
- 対象となる社会資本 市道 一般幹線本町二丁目小学校線 ※管理者:野々市市



1 社会資本の概要

「旧北国街道」は、滋賀県の鳥居本から長野県の追分までを結ぶ街道で、「物や人を運ぶだけでは無く、人々の夢や文化を運び、育む」街道でした。江戸時代には、野々市は金沢城下から上方に向かう第一番目の宿場町であり、また近郷近在の村々の市場が形成され、「本町銀座」として栄えており

ました。今でも野々市市本町地区には、「喜多家住宅(重要文化財)」、野々市市有形文化財に指定された「水毛生家住宅」「旧魚住家住宅」の町家を始め「布市神社」「照臺寺(しょうだいじ)」等、味わいのある歴史的景観や街並みが残っています。



旧北国街道 本町通り
「北国街道野々市の市」開催時には歩行者優先道路となり、当時の街道の風景が見られる。



喜多家住宅
重要文化財に指定された。江戸時代は油屋を、幕末以降は酒屋を営み、最も古い加賀の町家形式を残している。



布市神社
加賀の有力武士の一族富樫氏の守護神が祀られている。「北国街道野々市の市」開催中にライトアップが行われた。

2 取組の背景、取組概要と創意工夫

近年、商業形態の変換や少子高齢化によりかつて街道を形成していた商店が廃店し、街の賑わいが失われつつある中、「旧北国街道」の北に有った「野々市役場」が南に移転新築される事になりました。そこで、平成23年、地元有志が数人集まり、「旧北国街道」をテーマに新たな「市(集まり)」を復活させることで宿場町「本町銀座」として栄えたかつての賑わいを再び取り戻すために、「北国街道野々市の市」を開催し、その翌年、実行委員会を発足させました。

「北国街道野々市の市」は、自動車交通がメインとなっている「旧北国街道」を「歩行者優先道路」としており、子どもや大人、お年寄りが歩いて「街道」を実感し、また、たくさんの商店が出店することで「市」を実感する、そのような体験場所にしたいと思っています。市民団体やサークル団体に日頃の練習成果を発表してもらおう事で、演技者と観客との交流が生まれました。「水毛生家住宅」をはじめとする町家の公開や「じょんがら踊り流し」「音楽団体のステージ演奏やダンス披露」「野々市の歴史の講演会」等の歴史や文化を学び体験できる様々な催



北国街道野々市の市
平成24年から毎年10月「旧北国街道」沿いの施設を開放し、様々な催し物を行っている。



じょんがら踊り流し
「じょんがら節保存会」による旧北国街道での踊り流しの様子。



ステージ演奏
石川フィルハーモニックウインズによる演奏に合わせ、地元幼稚園児達がダンスを披露。

し物も行い、かつての「市」を連想させる多くの商店の出店、楽しそうに道を行き交う人々、歴史や文化に触れあう機会が旧北国街道に集い、物や人と共に夢や文化を運び育む街道に賑やかさが取り戻されました。

中山道間の宿 新加納

～歴史文化を次世代に継承するまちなみ保全と再生～

岐阜県 各務原市

中山道間の宿 新加納まちづくり会



喜びの声



受賞者

中山道間の宿
新加納まちづくり会
会長
小島 秀俊

コメント

会の発足以来、皆さんと楽しく活動を続けてきたところ、この度「手づくり郷土賞」の栄にあずかり会員はじめ町内の皆さん共々大変な喜びといたしております。私たちが小さい頃から引き継ぎ参加してきた祭りや伝統行事、歴史が薄らいでゆく中、新しい住民との絆や連帯、融和をはじめ、子どもたちの郷土愛を育む目的で色々な活動を始めました。【地域の歴史を学ぶ】が課題です。

活動の内容

- 中山道間の宿新加納の歴史景観整備
- 坪内旗本陣屋跡 新加納陣屋公園整備
- まちづくりかわら版発行
- 講演会各種(歴史、防犯、災害)
- 新加納陣屋公園 歴史パネル30枚作成、展示
- 新加納区画整理事業の企画に参画
- SNSによる活動配信

活動の経歴

- 平成 23 年 中山道間の宿新加納まちづくり会発足
- 平成 27 年 新加納防犯パトロール隊発足
- 平成 28 年 ビューレンジャー発足
- 令和 2 年 ビデオ、ドローン撮影による活動記録保存

3 活動の成果や波及効果等

まちづくり会の活動を行う過程で、防犯・防災活動を行う「新加納防犯パトロール隊」、景観を保全する「ビューレンジャー」などが派生的に立ち上がり、自分たちの住む地域を自分たちの手でよくしていく取り組みを積極的に行っています。

さらに、新たな地域の歴史拠点となった「新加納陣屋公園」を中心に、住民が中山道間の宿の歴史・文化を丁寧に掘り下げ、隣接する土地区画整理内に新たに住み始めた住民と共有していくことで、「ふるさと新加納」として将来にわたり住み継がれる個性豊かなまちづくりを進めています。



まちづくり会より立ち上がった
新加納防犯パトロール隊



地域の子供たちに防犯活動を行う
新加納防犯パトロール隊

- 所在地 岐阜県各務原市那加新加納町
- 活動主体及び連絡先 中山道間の宿 新加納まちづくり会 (058-382-0291)
- 対象となる社会資本 中山道間の宿 新加納 ※管理者:各務原市



1 社会資本の概要

「中山道間の宿 新加納」は、中山道52番目の「鵜沼宿」と53番目の「加納宿」の間に栄えた間の宿で、関ヶ原の戦いの戦功により旗本坪内利定が設置した新加納陣屋が存在したことで知られています。明治に入り、陣屋は解体されましたが菩提寺少林寺を始め、趣のある建造物、神社など歴史的な

景観資源が多く残されており、平成20年8月には景観法に基づく「重点風景地区」に指定されています。

各務原市では、平成22年度から「新加納地区都市再生整備計画事業」を立ち上げ、歴史的な趣と調和するまちなみの保全と安全安心なまちづくりを進めてきました。



中山道間の宿 新加納



新加納陣屋公園

2 取組の背景、取組概要と創意工夫

「中山道間の宿 新加納まちづくり会」は、平成23年7月に町内の有志50人で郷土に対する理解と愛着を高め、住みよいまちをつくる目的で発足しました。

まちづくり会では、年1回の総会のほか、毎月1回の定例会やまちづくりについてのワークショップなどを定期的に開催しています。また、まちづくりイベント

として、講演会や視察研修、歴史勉強会を開催するとともに、新加納にまつわる歴史コラムなどを掲載した「まちづくりかわら版」をこれまでに全21号発行しています。さらに、会のホームページを開発したり、YouTubeやSNSを活用して、地域の魅力について積極的に情報発信を行っています。



まちづくりについての
ワークショップ



地域の子供たちに行う
歴史勉強会



全21号発行している
まちづくりかわら版

さがしい村に伝わる 妖怪ばなしでまちおこし

徳島県 三好市 四国の秘境 山城・大歩危妖怪村



喜びの声



受賞者
四国の秘境
山城・大歩危妖怪村
村長
宮本 敬

コメント

この度は、手づくり郷土賞を頂き会員一同感激致しております。記憶を辿れば20年前少子高齢化が進み消滅に向かう地域を何とかしなければとの皆の思いで始めた活動ですが世界妖怪協会の目に留まり、県や市の応援を受け少しずつ大きく育ってきました。今後の活動の励みにし次世代へと繋げてまいります。

活動の内容

- 手作りの妖怪 monumento の設置
- 妖怪まつりの開催
- 妖怪屋敷の整備
- 妖怪街道ウォーキング、妖怪屋敷ナイトミュージアムなどの企画・運営
- 妖怪関連商品(土産物、グッズ等)の開発・販売

活動の経歴

- 1998年 山城町が「児啼爺」伝説発祥の地であることが判明
- 2001年 地元の藤川谷の会が中心となって「児啼爺」の石像建立、第1回妖怪まつり開催
- 2008年 「四国の秘境 山城・大歩危妖怪村」を結成 世界妖怪協会より「怪遺産」に認定される
- 2010年 道の駅大歩危のリニューアルに伴い、妖怪屋敷がOPEN

3 活動の成果や波及効果等

妖怪村が世界妖怪協会が認定する怪遺産に登録されたことで、同じく怪遺産に登録されている鳥取県境港市と岩手県遠野市との交流が生まれ、鳥取・岩手・徳島の3県知事が出席し地域活性化推進を目的とする「怪フォーラム」が開催されました。また、2001年から毎年11月に開催されている妖怪まつりは県外からも多くの観光客が訪れる人気のイベントとなっており、地元小学生が考案した妖怪スイーツや地元特産品の販売、地元の若者が上演する妖怪人形劇などで大いに盛り上がります。

これまで生活の中で伝えられてきた妖怪伝承を妖怪屋敷として活用することで、地域の観光拠点かつ地域文化を次世代が学習し継承する場となっています。



怪フォーラムのチラシ



地域住民による妖怪人形劇



妖怪まつりで自分たちが考案したスイーツを販売する子供たち

妖怪まつりには妖怪たちも参加する

- 所在地 徳島県三好市山城町上名1553-1
- 活動主体及び連絡先 四国の秘境 山城・大歩危妖怪村
- 対象となる社会資本 道の駅大歩危 ※管理者:三好市



1 社会資本の概要

「道の駅大歩危」がある山城町は、吉野川の上流部に位置し、国の名勝・天然記念物の指定を受けている大歩危渓谷を擁する日本有数の秘境です。

山城町には多くの妖怪伝説が残されており、多くの方に山城町の妖怪たちを知ってもらおうと、道の駅にリニューアルする際施設内に「妖怪屋敷」を整備しました。中に入ると、地域住民が手作りの山城町に伝わる妖怪たちが出迎えてくれます。また、



道の駅大歩危の外観



妖怪屋敷内では地域住民手作りの妖怪たちがざらり



2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

山城町は少子高齢化により地域活動が低下するなか地域の魅力を再発見するために地域の歴史調査をしたところ、山城町が漫画等で有名な「児啼爺(こなきじい)」の伝説発祥の地であり、他にも約60種類の妖怪伝説が残っていることがわかりました。

「児啼爺」伝説発祥の地が山城町であることを後世に伝えるために、全国から支援を受けて「児啼爺」の石像を建立しました。この時のメンバーを中心に四国の秘境 山城・大歩危妖怪村や(株)大歩危妖怪村を設立し、旧山城町より「児啼爺」の商標権を継承、土産物やグッズの企画・開発のほか、手作りの妖怪 monumento を多数設置したり妖怪街道や妖怪屋敷を整備しました。

また、妖怪伝説の残る山城町をもっと知ってもらおうと、様々な企画、イベントも行っています。JR四国とタイアップした企画列車「妖怪トロッコ列車」

多くの人の支援を受けて、「児啼爺」の石像が建立された



©水木プロ



児啼爺が大歩危駅でお出迎え



手作りの妖怪 monumento の設置作業

や夜の妖怪屋敷をガイドと探索する「妖怪屋敷ナイトミュージアム」などを地域住民がボランティアで企画・開催しています。

日高村におけるグラウンドワーク手法による環境維持・地域づくり活動

高知県 日高村

特定非営利活動法人 グラウンドワークひだかむら



喜びの声



受賞者
 特定非営利活動法人
 グラウンドワークひだかむら
 理事長
 中野 益隆

コメント

この度の受賞は、この上なく喜ばしくありがたいことと存じます。
 なにより、ご指導ご支援をいただいた方々をはじめボランティア精神に燃え参加され続けてこられた会員の活動の賜物と感謝の気持ちでいっぱいです。
 今回の栄えある受賞を励みに、魅力ある地域づくり目指し活動を続けて参りたいと思います。
 皆さま是非、高知市から意外と近い村「日高村」に訪れていただければと思います。

活動の内容

- 遊歩道の整備など環境改善活動
- 草刈り等環境整備・維持活動
- アジサイ・桜などの植樹活動
- 生き物観察会など環境教育活動
- アジサイまつり、渋川トンボまつり、メダカフェスティバルなどイベントの実施

活動の経歴

平成 7年 わくわく湿地探検隊のスタート
 平成 9年 日高村グラウンドワーク推進協議会設立
 平成24年 特定非営利活動法人 グラウンドワークひだかむら設立
 以後活動を継続中

3 活動の成果や波及効果等

来客者にも「キレイな日高村の景観を!」といった住民意識が広がり、イベント前には別の箇所も含め個人グループなどが清掃活動を行うようになっており、環境に対する気運が高まっています。
 環境整備活動については、例年少しづつ参加人数が増えてはいるものの、高齢化も進みつつあり、より多くの参加者を募る取り組みが必須となっていますが、イベントの参加者も年々増え、環境整備・生物多様性の啓発には十分寄与しているところです。
 近傍で国土交通省が整備している日下川新開放水路が「インフラツーリズム魅力倍増プロジェクト」の社会実験を実施するモデル地区に選定されたこと等も受け、行政や周辺自治体の関係部署と連携した観光産業・地域交流等での取組にも参画したいと考えています。

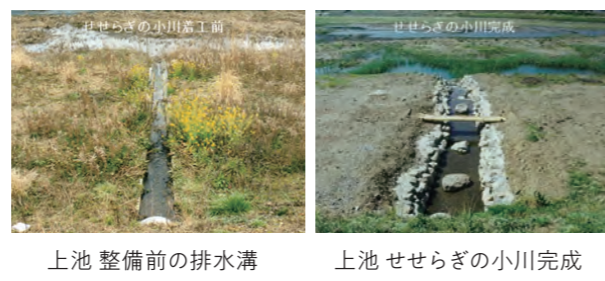


- **所在地** 高知県高岡郡日高村本郷2646番地2 (メダカさん家)
- **活動主体及び連絡先** 特定非営利活動法人 グラウンドワークひだかむら (事務局受託日高村観光協会: 0889-24-5888)
- **対象となる社会資本** 日下川調整池・渋川砂防ダム ※管理者:高知中央西土木事務所河港建設課



1 社会資本の概要

高知県中央部を流れる仁淀川の中流で合流する日下川は、延長12km程度の河川で、これまでも大雨の際に、日下川調整池周辺で氾濫を繰り返してきました。そのため、洪水時の調整池として日下川調整池は治水上重要な役割を果たしてきました。
 また、日下川調整池は高知県内で最大規模(約14ha)の内陸型湿地で、様々な鳥類、魚類、植物が生息・生育していますが、洪水調整池という性質上、湿地に安全に近づけない状況でした。
 内陸型湿地である日下川調整池を最大限活用するために、調整池周辺で遊歩道の整備や観察路整備(メダカ池、水路整備)、植樹等を実施し、環境教育やレジャーの場としても安全に活用できる空間として整備しました。
 日下川調整池は平成4年度ごろほぼ現在の形となり、日高村の治水施設として大きな役割を担っています。



2 取組の背景、取組概要と創意工夫

日高村では、平成7年に高知県生態系保護協会から日下川調整池に豊かな自然があるため、その自然を活用する取組について提案を受けました。その後、高知県生態系保護協会が講師になり、子どもを対象として自然を活かした生物観察会「わくわく湿地探検隊」等を平成7年から実施しています。
 また、日下川調整池の周辺を利用して、教育委員会等が主催するマラソンイベント等も行われています。
 その他各種イベントの前には積極的な清掃・草刈りなどの整備の実施、湿地帯での産業の一つであった「コリヤナギ」を見せる取組なども行っています。



博多は、生きている博物館

福岡県 福岡市

ハカタ・リバイバル・プラン



手づくり郷土賞について

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞について

講評

大賞部門

一般部門

資料編

1 社会資本の概要

福岡市博多区の石堂川と博多川に挟まれた地域は博多大津と呼ばれ、海外交易をする海商(海の商人)の町として古くから栄えてきました。この博多部には700年以上前に建設された城郭的町割りが見られ、町割りの基軸線となっているのが現在の「大博通り」です。大博通りは博多駅と博多港を結ぶ車線数8車線の大通りで、人々が行き交う歩道には「大博通り歴史の散歩道」として、弥生時代から近代までの博多の歴史を紹介するモニュメントが20カ所程設置されています。大博通りと交差する筋には築100年を超える博多町家がいくつか残り、かつての博多部の町並みを現代に伝えています。



博多駅から大博通りを望む



博多100年町家の店

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

博多には、アマテラスが生まれたという海岸が記紀に記載があり、以来二千年に及ぶ連続した歴史があります。この歴史という宝の山を地域アイデンティティの確立と、郷土愛の醸成に役立てない手はないという思いから現在も旧博多部に残る中世パリ・ロンドンと同時代に建設された約1km四方の城郭的町割り(シテ=City)をそのまま、博物館に見立て、この貴重な町割りの保存・活用を図り、老・壮・青・幼 全ての年代に24時間いつでも見られる電柱に歴史案内看板をキャプションとして設置すると

もに、地域住民による「語り部会」の開催、また町割りの基軸線となる大博通りの町割りを解説しながらのECO清掃活動を地域住民と共に実施しながら、エコ・ミュゼの手法で郷土の歴史を展示することにしたのです。また、博多の歴史をアートで可視化する試みとしてハカタ・アート・ミュージアム・プロジェクトを立ち上げ、博多の四季の祭りを描いた絵画や、幻の博多しぼりや博多人形(民俗工芸)の展示、博多の文豪夢野久作の展示を美術館で開催しています。



電柱の歴史案内看板



語り部会



大博通りでのECO清掃活動

3 活動の成果や波及効果等

エコ・ミュゼのコアとなる築百二十年の博多町家で、博多の2000年に及ぶ連続した古代史から近現代史までを語る「語り部会」を毎月1回、これまで166回開催しています。その内容・成果は、電柱歴史案内キャプションに反映され「はかた博物館」の重要な柱として、現在までに124本の歴史案内看板を設置しています。多くの旅行者、一般の方へボランティアによる博多案内に活用されるとともに、近隣の小・中・高校へ「博多の歴史の出前授業」や市内各所の公民館での講話も行っていきます。また地域住民・留学生・企業のCSRボランティアと共に月1回の清掃活動「大博通りクリーンアップECO大作戦」では、博多のおもしろ歴史と人物の「ゆかりの道」を知れることから、年間300人を超える参加があります。博多二千年の連続した歴史の中には世界的な出来事、日本的な出来事、そして郷土的な出来事が多く、単に郷土的なものではなく、工学や医学などアカデミックな学際的な視野で歴史を綴り、世代を問わず、歴史に興味のない層にも、博多の歴史を公道上で、24時間・365日語りかけ続けています。



歴史案内看板



語り部会での「講話」



清掃活動と歴史的解説

- 所在地 旧博多部を中心とした福岡市内
- 活動主体及び連絡先 ハカタ・リバイバル・プラン (092-281-4008 info@hakata8museum.com)
- 対象となる社会資本 中世のロンドン、パリと同時期(740年前)に成立したシテ(=City)と称される城郭都市としての都市計画がそのまま遺る『旧博多部の町割り』



喜びの声



受賞者

ハカタ・リバイバル・プラン
会長
立石 武泰

コメント

博多には2000年の歴史の堆積がある。これらを掘り起こして、皆さんに知ってもらい、地域アイデンティティの確立と郷土愛の醸成に資する活動、次世代の子どもや孫へと、ずっと継続していく活動になればと願っています。今回の国土交通省手づくり郷土賞認定はハカタ・リバイバル・プランの会員にとって活動の大きな励みとなります。

活動の内容

- 電柱歴史案内看板設置(目標2,000本)
- 語り部会(博多の現在・過去・未来を語る)
- 大博通りクリーンアップECO大作戦(博多のメインストリートを清掃しながら博多の町割りを解説)
- 小・中・高・大学他へのアウトリーチ活動(出前授業)
- 大学等のアカデミーとの共同研究(川上音二郎山笠他)
- ハカタ・アート・ミュージアム展示活動

活動の経歴

- 平成 18年 ハカタ・リバイバル・プラン設立 「はかた博物館プロジェクト」開始
- 平成 19年 第1回語り部会開催、出前授業開始
- 平成 20年 大学等のアカデミーとの共同研究開始
- 平成 21年 電柱歴史案内設置活動開始
- 平成 22年 大博通りクリーンアップECO大作戦開始
- 令和 2年 手づくり郷土賞(地域活動部門)受賞

名護東海岸の 活力あふれる地域づくり

沖縄県 名護市
名護市久志支部区長会



喜びの声



受賞者
名護市久志支部
区長会

コメント

当会は少子高齢、人口減少が進む地域コミュニティの活性化を目的に様々な活動を実施してきましたが、この度、手づくり郷土賞という名誉ある賞を受賞できたことを大変喜ばしく思います。受賞を契機にこれからも地域の活性化につながる活動を更に推進してまいります。

活動の内容

- 地域活性化を目的としたイベントの実施
- 道路環境美化活動
- 地域コミュニティの活性化

活動の経歴

- 平成 24年 名護東海岸フラワーフェスティバルの開催
- 平成 24年 二見情話大会の開催
- 平成 24年 道路美化活動(国道329号・331号)
- 平成 27年 大浦川自然体験学習
以降、上記活動を継続中

3 活動の成果や波及効果等

平成24年から始めた二見情話大会、フラワーフェスティバルには毎年4,000名を超える来場者が訪れ、地域住民によるオープンガーデンも開催されるなどの盛り上がりを見せています。年に2、3回開催される道路美化活動には約100名のボランティアが集まるなど美化活動やイベント開催等を通じて、住民の意識や連携が高まり、地域活性化、観光振興、景観の向上につながっています。

また、平成27年から続く大浦川自然体験学習会へは約40人の地域の小学生の参加があり、河川環境学習への取り組みも積極的に行っています。



二見情話大会



フラワーフェスティバル

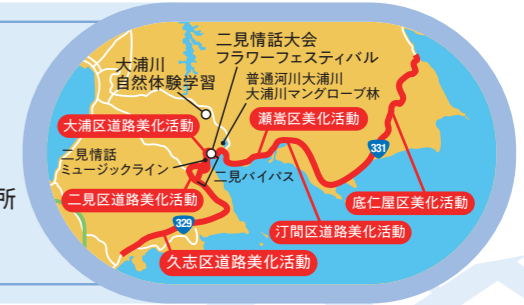


オープンガーデン



ボランティアによる道路美化活動

- 所在地 沖縄県名護市久志地域
- 活動主体及び連絡先 名護市久志支部区長会 (0980-55-8101)
- 対象となる社会資本 国道329号、331号、大浦川
※管理者:沖縄総合事務局 北部国道事務所
沖縄県 北部土木事務所
名護市 建設土木課



1 社会資本の概要

沖縄県北部に位置する名護東海岸地域は美しい海岸線、やんばるの森、大浦川など沖縄の昔ながらの風景を残す自然豊かな地域であり、大半が農地、森林を中心とした丘陵地となっています。

自然に恵まれたこの地域に住む人々は自然を守りながら地域に伝わる伝統文化を継承し、地域に

誇りと愛着を持って暮らしています。

また、各集落間を結ぶ主要道路となっている国道329号及び331号が平成23年に日本風景街道「やんばる風景花街道」として登録されたことを契機に道路美化活動や他地域との交流が活発に行われています。



国道を彩るコスモスの花



マングローブ林が広がる大浦川

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

名護市中心市街地から離れた場所に位置していることもあり、少子・高齢化に伴う人口減少や地域活力の低下が大きな課題となっています。

こうした課題に歯止めをかけ、地域の発展に寄与することを目的とし、久志地域13区が久志支部区長会として連携し、道路美化清掃活動、フラワーフェスティバル、二見情話大会などの活動を積極的

に開催するとともに、地域固有の自然資源の魅力、環境保全を伝える活動として大浦川のマングローブ林を自然体験学習の場として活用するなど地域資源の魅力に磨きをかけ、人の流れを取り込み、子供から高齢者まで多様な層の人々が集い、つながり、地域の活力を再び取り戻すための取り組みを実践しています。



国道沿いの除草活動



イベント準備の様子



自然体験学習の様子

手づくり郷土賞について

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞について

講評

大賞部門

一般部門

資料編

年度別テーマ一覧

年度別テーマ一覧 (Part1～Part35)

Part1 昭和61年度	人と風土が育てた家並 ふるさとが誇りとする橋 ふれあいの水辺	30選 30選 30選	Part10 平成7年度	コミュニティー部門 自然部門 歴史・文化部門	30選 30選 30選	Part19 平成16年度	地域整備部門 地域活動部門	6選 11選	Part28 平成25年度	一般部門 大賞部門	17選 3選
Part2 昭和62年度	いきいきとした楽しい街並み ふれあいの並木道 水辺の風物詩	30選 30選 30選	Part11 平成8年度	テーマを設定せず	37選	Part20 平成17年度	地域整備部門 地域活動部門 大賞部門	8選 12選 37選	Part29 平成26年度	一般部門 大賞部門	15選 4選
Part3 昭和63年度	小さなふれあいの広場 ふるさとに恵みを与える川 やすらぎとうるおいのある歩道	30選 30選 30選	Part12 平成9年度	テーマを設定せず	40選	Part21 平成18年度	地域整備部門 地域活動部門 大賞部門	7選 14選 9選	Part30 平成27年度	一般部門 (公開審査による選考) 大賞部門	15選 7選
Part4 平成元年度	いこいとふれあいの道 生活の中にいきる水辺 歴史をいかした街並み	30選 30選 30選	Part13 平成10年度	テーマを設定せず	38選	Part22 平成19年度	地域整備部門 地域活動部門 大賞部門	7選 9選 11選	Part31 平成28年度	一般部門 大賞部門	20選 2選
Part5 平成2年度	街灯のある街角 生活を支える自然の水 花と緑の手づくりふるさと ふるさとの坂道	30選 30選 30選 30選	Part14 平成11年度	テーマを設定せず	32選	Part23 平成20年度	一般部門 大賞部門	13選 2選	Part32 平成29年度	一般部門 大賞部門	16選 3選
Part6 平成3年度	施設部門 素材部門	30選 30選	Part15 平成12年度	テーマを設定せず	30選	Part24 平成21年度	一般部門 大賞部門	17選 2選	Part33 平成30年度	一般部門 大賞部門	20選 3選
Part7 平成4年度	くらしに根づく施設 ふるさとの色と光	30選 30選	Part16 平成13年度	地域整備部門 地域活動部門	20選 9選	Part25 平成22年度	一般部門 大賞部門	22選 3選	Part34 令和元年度	一般部門 大賞部門	20選 4選
Part8 平成5年度	自然とふれあう水辺づくり 出会いを演出する街角 ふるさとの風景にとけこむ道	30選 30選 30選	Part17 平成14年度	地域整備部門 地域活動部門	15選 11選	Part26 平成23年度	一般部門 大賞部門	12選 4選	Part35 令和2年度	一般部門 大賞部門	13選 3選
Part9 平成6年度	人々が集い憩う水辺づくり ふるさとの文化を育む街角の広場 ふるさとを紹介する道	30選 30選 30選	Part18 平成15年度	地域整備部門 地域活動部門	13選 10選	Part27 平成24年度	一般部門 大賞部門	16選 2選			

選定案件一覧

選定案件一覧

昭和 61 年度

都道府県	市区町村	件名	
青森県	黒石市	こみせ	★H17 大賞
秋田県	仙北市	武家屋敷	★H17 大賞
山形県	上山市	榎下宿	★H17 大賞
福島県	喜多方市	蔵のまち	
福島県	下郷町	大内宿	★H17 大賞
栃木県	栃木市	巴波川沿川家並	★H17 大賞
群馬県	甘楽町	小幡城下町の伝統的家並	
新潟県	上越市	高田の雁木	★H17 大賞
富山県	高岡市	銅器のまち金屋町通り	★H17 大賞
富山県	南砺市	信仰と木彫の里八日町通り	
石川県	金沢市	長町武家屋敷群	
長野県	南木曾町	妻籠宿の家並	★H19 大賞
岐阜県	高山市	三之町の家並	★H17 大賞
岐阜県	恵那市	旧家の家並	
岐阜県	白川村	合掌集落	
愛知県	名古屋市長久寺	有松	
滋賀県	大津市	石積みの町	
滋賀県	東近江市	五個荘町金堂	★H17 大賞
別当屋敷町の家並			
鳥取県	倉吉市	土蔵造りの家並	★H17 大賞
岡山県	津和野町	藩政時代の街並	★H17 大賞
岡山県	倉敷市	倉敷市の伝統的街並	★H17 大賞
広島県	竹原市	竹原市伝統的町並	★H24 大賞
徳島県	美馬市	うだつと白壁の町並	★H17 大賞
香川県	丸亀市	本島笠島集落家並	
佐賀県	有田町	ドンパイヤのある裏通り	
長崎県	長崎市	長崎新地中華街	
宮崎県	日向市	美々津の歴史的街並	★H17 大賞
鹿児島県	知覧町	武家屋敷通り	
沖縄県	竹富町	竹富町家並	★H17 大賞

ふるさとが誇りとする橋

都道府県	市区町村	件名
北海道	上砂川町	野鳥の橋
北海道	鷹栖町	北野橋
岩手県	盛岡市	御殿橋
秋田県	横手市	学校橋
山形県	上山市	新町めがね橋
山形県	長井市	撞木橋
福島県	喜多方市	東大橋
埼玉県	川口市	青木橋
埼玉県	草加市	辰井川6橋
東京都	港区	中之橋
神奈川県	横浜市	夕照橋
新潟県	新潟市	万代橋
富山県	射水市	虹の神楽橋
石川県	金沢市	犀川大橋
福井県	福井市	新明里橋
山梨県	大月市	猿橋
長野県	飯綱町	天の浮橋
岐阜県	恵那市	大井橋
静岡県	浜松市	枕瀬橋
三重県	菟野町	あかね橋
大阪府	大阪市	錦橋
奈良県	十津川村	谷瀬橋
岡山県	岡山市	相生橋
広島県	広島市	横川橋
徳島県	三好市	祖谷のかずら橋
愛媛県	西条市	伊曾の橋
高知県	安芸市	土居橋
長崎県	長崎市	長崎中島川石橋群
熊本県	山都町	通潤橋
熊本県	津奈木町	あけぼの橋

ふれあいの水辺

都道府県	市区町村	件名
北海道	札幌市	鴨々川遊び場
北海道	福島町	新緑公園
岩手県	一関市	鱒井川
宮城県	栗原市	迫川

山形県	山形市	馬見ヶ崎川	
茨城県	潮来市	潮来漕艇場	
群馬県	前橋市	広瀬川河畔緑地緑道	★H17 大賞
群馬県	桐生市	境野水処理センター屋上公園	
千葉県	船橋市	街かど美術館	
東京都	江戸川区	小松川境川親水公園	★H17 大賞
神奈川県	小田原市	小八幡川親水護岸	
静岡県	小笠原市	花菖蒲の小矢部河川公園	
岐阜県	岐阜市	早田川	
愛知県	名古屋市長久寺	水の小径	
滋賀県	近江八幡市	八幡堀	★H17 大賞
滋賀県	高月町	雨森	★H17 大賞
京都府	南丹市	大堰川・寅天堰	
岡山県	岡山市	古城川緑道	
兵庫県	尼崎市	武庫川六礎水系、ホタルの里づくり	
鳥取県	鳥取市	流しびなの水辺	
岡山県	岡山市	三之町公園	★H17 大賞
広島県	大崎上島町	野賢海岸	
広島県	福山市	堂々公園	
山口県	防府市	佐波川並の川	
愛媛県	西予市	野村ダム公園	★H18 大賞
高知県	土佐町	早明浦湖ふれあい広場	
福岡県	北九州市	槻田せせらぎ広場	
佐賀県	佐賀市	多布施川水遊び場	
宮崎県	竹田市	中島河川プール	
	小林市	本庄川河川プール	

昭 和 62 年 度

都道府県	市区町村	件名	
青森県	田子町	サンモールたっこ	
宮城県	仙台市	一番街ショッピングモール	
秋田県	秋田市	秋田駅前買物広場	
山形県	酒田市	酒田市ショッピングモール	
福島県	会津若松市	大町通り	
茨城県	日立市	日立銀座ショッピングモール	
茨城県	土浦市	川口ショッピングモール	
埼玉県	川口市	ショッピングモールふじの市通り	
千葉県	香取市	小野川周辺の町並	★H17 大賞
東京都	中央区	鳥喰町商店街	
東京都	足立区	東和銀座商店街	
神奈川県	横浜市	イセザキモール	
新潟県	十日町市	雪まつりと流雪満のまち	
富山県	高岡市	ふれあいの桃通り	
富山県	南砺市	合掌家屋と民謡こきりこの里	
山梨県	甲府市	かすがもーる	
長野県	佐久市	中込グリーンモール	
岐阜県	岐阜市	美殿町通り	
岐阜県	可児市	桜ヶ丘ハイツの街並みと家並み	
京都府	京都市	三条通り歴史的かいわい景観地区	
大阪府	岸和田市	岸和田駅前通り	
兵庫県	神戸市	北野町山本通	★H17 大賞
和歌山県	高野町	高野町内街路	
岡山県	高梁市	ふれあい広場と美観地区	
徳島県	徳島市	紺屋町シンボルロード	
福岡県	福岡市	大橋駅前通り	
佐賀県	有田町	陶磁の香りのする駅前通り	
大分県	日田市	日田の街並	
宮崎県	本町市	本町商人通りの街並	★H25 大賞
沖縄県	沖縄市	中央パークアベニュー	

ふれあいの並木道

都道府県	市区町村	件名
北海道	釧路市	出世坂
岩手県	北上市	展勝地公園
宮城県	仙台市	仙台市ケヤキ並木
山形県	高島町	まほろばの緑道
茨城県	日立市	けやき通りと歩道
栃木県	さくら市	桜並木線
群馬県	前橋市	ふるさとのケヤキ並木
埼玉県	春日部市	藤どおり
埼玉県	草加市	草加松原遊歩道

東京都	世田谷区	けやき広場	
神奈川県	横浜市	大岡川プロムナード	
神奈川県	川崎市	市役所通りモール	
富山県	富山市	松川べり	
石川県	金沢市	中央公園通り	
岐阜県	中津川市	四ッ目川の桜並木	
岐阜県	恵那市	岩村城登城坂	
静岡県	浜松市	二俣川「水辺の桜並木」	
三重県	津市	三多気の桜	
大阪府	大阪市	みおつくしプロムナード	
兵庫県	神戸市	税関線シンボルロード	
兵庫県	宝塚市	花のみち	
奈良県	橿原市	橿原神宮公苑緑の並木道	
岡山県	岡山市	鳥城みち	
広島県	呉市	美術館通り	
広島県	竹原市	あいふる316	
山口県	光市	なざさへの道	
高知県	土佐清水市	足跡神橋の散歩道	
福岡県	北九州市	出あい坂	
長崎県	島原市	白土湖畔緑道	
沖縄県	久米島町	フクギ並木と道路	

水辺の風物詩

都道府県	市区町村	件名	
北海道	旭川市	せせらぎ小路	
岩手県	盛岡市	御所湖広域公園	★H18 大賞
秋田県	大仙市	雄物川河川緑地	
栃木県	下野市	大松山運動公園	
埼玉県	さいたま市	千貫橋水郷公園	
千葉県	千葉市	稲毛海浜公園	
新潟県	新潟市	早川堀のイメージ復元	
富山県	黒部市	黒部川扇状地の湧水群	
石川県	金沢市	浅野川+加賀友禅村ろうし	
福井県	大野市	お清水	
長野県	上田市	長池公園のせせらぎ広場	
静岡県	浜松市	森の水車	
愛知県	名古屋市長久寺	宮の渡し公園	
愛知県	名古屋市長久寺	庄内用水緑道	
滋賀県	愛荘町	新愛知川フラワープロムナード	
大阪府	大阪市	河川（今川）「せせらぎの復活」	
和歌山県	白浜町	白良浜	
和歌山県	湯浅町	東郷湖	
鳥取県	松江市	北松江の宍道海岸	
広島県	廿日市市	紅葉谷川庭園砂防	★H17 大賞
広島県	安芸高田市	土師が「ムガ」-ラウンド	★H18 大賞
山口県	山口市	一の坂川ホタル護岸	★H17 大賞
山口県	周南市	東川緑地公園	
香川県	丸亀市	土器川河川敷広場	
愛媛県	大洲市	脇川の鯉飼	
高知県	高知市	鏡川みどりの広場	
福岡県	朝倉市	朝倉の三連水車	
熊本県	宇土市	轟水原	
大分県	別府市	境川の水辺	
鹿児島県	加治木町	網掛川	

昭 和 63 年 度

小さなふれあい広場

都道府県	市区町村	件名
岩手県	奥州市	蔵のあるポケットパーク
宮城県	加美町	さわくら公園
山形県	鶴岡市	やすらぎ広場
茨城県	古河市	古河市庁舎広場
群馬県	館林市	富士原憩いの森
埼玉県	川口市	辰井公園
埼玉県	草加市	おせん茶屋
埼玉県	さいたま市	うらわセントラルガーデン
東京都	港区	パテオ十番おまつり広場
東京都	荒川区	日暮里南公園噴水広場
神奈川県	横浜市	金沢立地水際線緑地
新潟県	十日町市	あじさい公園
長野県	岡谷市	高梁下公園
岐阜県	岐阜市	西野町コミュニティ水路

岐阜県	高山市	市制50周年記念公園	中橋公園
広島県	甲賀市	みよで公園	
大阪府	大阪市	御津公園（タウンスクウェア）整備	
兵庫県	神戸市	摂津本山駅前南広場	
鳥取県	鳥取市	鳥取駅南モニュメント広場	
岡山県	鏡野町	鏡野万葉のみちシンボル広場	
広島県	福山市	春日池公園	
防府市	防府市	西佐波緑地	
香川県	高松市	北部コミュニティ広場	
愛媛県	今治市	片原緑地	
愛媛県	大洲市	丸山公園	
福岡県	福岡市	水上公園	
長崎県	長崎市	丸山公園	
長崎県	浜市	浜の川共同洗い場	
大分県	中津市	耶馬溪ダム記念公園	
沖縄県	浦添市	屋富祖ポケットパーク	

ふるさとに恵みを与える川

都道府県	市区町村	件名	
岩手県	盛岡市	山岸せせらぎ水路	
岩手県	宮古市	津軽石川堤防	
岩手県	花巻市	田瀬湖ふるさと湖畔	
宮城県	加美町	鳴瀬川中新田緑地	
秋田県	横手市	横手市の流雪溝	
茨城県	大子町	久慈川親水護岸	
東京都	大田区	旧六郷用水の文化遺産保存事業	
神奈川県	横浜市	和泉川親水広場	
神奈川県	川崎市	二ヶ領用水（宿河原線）	★H17 大賞
新潟県	加茂市	加茂川修景	
富山県	南砺市	七福の森・向川砂防堰堤	
福井県	若狭町	浦見川	
山梨県	身延町	下部パーサイドパーク	
山梨県	甲斐市	信玄堤	★H19 大賞
山梨県	南アルプス市	滝沢川公園	
中川村	中川村	理兵衛堤防	
飛騨市	飛騨市	瀬戸川	
安土町	安土町	鏡の浜	
神戸市	神戸市	住吉川清流	
姫路市	姫路市	漣河公園	
和歌山県	紀の川市	せせらぎ水路	
岡山県	総社市	砂川公園	
広島県	広島市	古川せせらぎ河川公園	
山口県	下関市	壇貝川	
山口県	萩市	藍場川	
徳島県	阿南市	万代堤	
香川県	まんのう町	満濃池	
高知県	四万十市	渡川第二緑地	
高知県	香美市	物部川緑地公園	
佐賀県	有田町	自然とのふれあい空間	

やすらぎとつながるおのいる歩道

都道府県	市区町村	件名
北海道	旭川市	七条緑道イルミネーション
青森県	青森市	遊歩道緑地・平和公園
秋田県	秋田市	山王散歩道
福島県	福島市	市道中町御山町線コミュニティ道路
栃木県	日光市	くらがね橋歩道
群馬県	大泉町	いずみ緑道
埼玉県	八潮市	松の木どんぐり遊歩道
千葉県	市川市	桜並木の散策路
東京都	港区	ふれあいの道（竹芝橋橋～増上寺）
東京都	町田市	尾根緑道
神奈川県	横浜市	磯子アベニュー
神奈川県	藤沢市	引地川（川べり遊歩道）
神奈川県	相模原市	横浜水道道緑道
石川県	金沢市	香林坊地下道
静岡県	沼津市	蛇松緑道
愛知県	名古屋市長久寺	中村参道緑道
三重県	鈴鹿市	四季の道
滋賀県	甲賀市	炎の美通り
大阪府	豊中市	蛸舞い飛ぶ自然の親水緑道
兵庫県	神戸市	酒蔵の道
奈良県	奈良市長久寺	奈良三条通り
鳥取県	鳥取市	旧袋川通り左岸線彫刻の道

島根県	松江市	浜乃木ふれあいモール	
広島県	広島市	藤棚の道	
広島県	呉市	蔵本通り	
山口県	光市	水鳥の道	
愛媛県	松山市	遊歩道熟田津の道	
福岡県	北九州市	三萩野やすらぎ通り	
宮崎県	宮崎市	後田川緑道	★H19 大賞
鹿児島県	知覧町	清流溝と池	

いこいとふれあいの道

選定案件一覧

生活を支える自然の水

都道府県	市区町村	件名	
北海道	釧路市	しゃも糞の井戸	
北海道	京極町	ふきだし公園	★H17 大賞
青森県	田子町	熊原川（みろくの滝）	
秋田県	湯沢市	力水	
秋田県	美郷町	御台所清水	
福島県	福島市	耳取川親水公園	
栃木県	鹿沼市	せせらぎ水路	
群馬県	みなかみ町	旧三国街道須川宿堰	★H19 大賞
東京都	足立区	防災路地緑化	★H17 大賞
東京都	日野市	黒川清流公園	★H18 大賞
石川県	中能登町	イワシガ池	
山梨県	甲斐市	竜王町信玄堤公園	
山梨県	北杜市	三分一湧水	
岐阜県	下呂市	天王水	
静岡県	富士宮市	芝川水源	
愛知県	岩倉市	五条川親水護岸等	
三重県	四日市市	智積養水	
滋賀県	高島市	大溝祭東山道整備事業	
鳥根県	出雲市	高瀬川	
広島県	安芸高田市	いなだ橋遊魚園	
山口県	下関市	深坂自然の森	
徳島県	徳島市	新町川水際公園整備事業	
徳島県	徳島市	名水阿波錦電水	
愛媛県	久万高原町	みみど公園	
高知県	四万十市	渡川（四万十川）	
福岡県	北九州市	黒ヶ畑池	
長崎県	島原市	鯉の泳ぐまち	
熊本県	合志市	東谷川ホタルブロックと寛永堀橋	
大分県	竹田市	芹川河川プール	
沖縄県	糸満市	嘉手志川	

花と緑の手づくりふるさと

都道府県	市区町村	件名	
北海道	旭川市	ジャーマンアイリス広場	
北海道	滝川市	空知川緑地コスモス広場	
青森県	十和田市	官庁街通り	
岩手県	盛岡市	木伏緑地と新築地花壇	
秋田県	秋田市	山王大通り	
秋田県	由利本荘市	憩いの町南御門町	
福島県	二本松市	町道橋沢・石橋線他	
茨城県	取手市	小貝川フラワーベルト事業	
栃木県	足利市	渡良瀬河川公園中橋緑地	
群馬県	高崎市	城址親水公園	
埼玉県	久喜市	清久ふれあい四季の径	
千葉県	香取市	十間川親水緑道	
東京都	北区	荒川赤羽緑地・お花畑	
東京都	江戸川区	葛西親水四季の道	★H27 大賞
新潟県	新潟市	信濃川リバーサイド緑地	
富山県	南砺市	国道304号フラワーライン	
石川県	金沢市	浅野川水と緑のふれあい広場	
静岡県	松崎町	花のジョギングコース	
静岡県	浜松市	フラワーロマンロード中部	
静岡県	浜松市	舞阪町流域関連公共下水道水緑景観モテル事業	
兵庫県	神戸市	アジサイの道	
岡山県	岡山市	旭川緑地	
岡山県	倉敷市	倉敷西小学校生け垣	
山口県	周南市	花と緑のまちづくり	
愛媛県	大洲市	富士山公園	
高知県	高知市	春野町アジサイ街道	★H18 大賞
福岡県	北九州市	夜宮公園の花菖蒲	
福岡県	久留米市	筑後川くくめつつじ園	
佐賀県	東与賀町	シチメンソウ・干潟の散歩道	
宮崎県	宮崎市	天ヶ城運動公園のさくら広場	

ふるさとの坂道

都道府県	市区町村	件名
北海道	札幌市	宮の森モール彫刻の道
岩手県	花巻市	早坂
秋田県	能代市	さきまち坂
秋田県	羽後町	七曲峠
山形県	遊佐町	上蔵岡地区（通称W坂）

福島県	二本松市	市道 竹田～亀谷坂線
神奈川県	横浜市	水の坂道
富山県	小矢部市	源平古戦場の坂道
石川県	金沢市	石伐坂
長野県	伊豆市	句碑の里づくり
長野県	大町市	塩の道
長野県	野沢温泉村	大湯坂
岐阜県	飛騨市	藤波八丁坂景観整備
岐阜県	高山市	ふる里ふれ愛の径
静岡県	静岡市	県立美術館への道
静岡県	富士市	今泉八丁目
静岡県	河津町	湯坂
愛知県	常滑市	やきもの散歩道土管坂★H19 大賞
愛知県	新城市	県道鳳来寺山公園線
大阪府	堺市	初霜坂
大阪府	岸和田市	阿間河滝町の坂道
鳥根県	津和野町	殉教の道乙女峠
岡山県	岡山市	吉備の中山遊歩道
広島県	尾道市	歴史のただよう坂道
高知県	藤原町	維新トンネル
福岡県	北九州市	彩藤坂
佐賀県	有田町	陶祖坂
熊本県	美里町	日本一石段
大分県	杵築市	勘定場の坂
宮崎県	都城市	観音池通線

平成3年度

施設部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	札幌市	豊平リソグ並木
北海道	白老町	町道中央通り
宮城県	柴田町	柴田町桜の木広場
福島県	喜多方市	蔵と曲がり家の里
茨城県	日立市	日立新都市広場
群馬県	高崎市	群馬音楽センター前庭
埼玉県	鳩ヶ谷市	御成坂公園
千葉県	御宿町	御宿町「月の沙漠通り」
東京都	世田谷区	次大塚公園
東京都	足立区	虹の広場
静岡県	岡部町	玉露の里
神奈川県	横浜市	泥亀公園及び金沢区庁舎外構整備事業
新潟県	長岡市	長生橋東詰広場
滋賀県	近江八幡市	八丁道
富山県	南砺市	利賀そばの郷
石川県	加賀市	こおろぎ橋
岐阜県	中津川市	福岡ローマン渓谷遊歩道
静岡県	静岡市	常盤公園
静岡県	浜松市	篠原川親水護岸
静岡県	信濃川リバーサイド緑地	御城番通り線
滋賀県	守山市	たちばな川周辺整備
京都府	舞鶴市	三安橋（メロディ橋）
兵庫県	神戸市	六甲アイランドリバー（水路広場）
広島県	福山市	平家谷・花しょうぶ園
山口県	山陽小野田市	有帆ホタル川公園
徳島県	阿波市	国際花と緑の博覧会出展メモリアルパーク
愛媛県	西条市	西条市公共下水道雨水観音水幹線
		★H19 大賞
大分県	杵築市	悠久の時を超え、仏の里の橋めぐり
宮崎県	美郷町	日韓交流のシンボル百済の館
鹿児島県	菱刈町	菱刈町・湯之尾滝ガラルパ公園
沖縄県	浦添市	市道3号線

素材部門

都道府県	市区町村	件名
青森県	黒石市	津軽こけし館
岩手県	遠野市	大工町通り
宮城県	登米市	玄昌石の館
秋田県	秋田市	新都市大通線
福島県	三春町	八島坂
茨城県	高萩市	高萩市立松岡幼稚園
茨城県	笠間市	笠間駅前広場
栃木県	宇都宮市	釜川水辺環境整備事業「ロマンチックドーム」
群馬県	桐生市	水沼運動公園

埼玉県	川口市	東川口駅南口駅前広場
新潟県	長岡市	妙見堰広場
石川県	金沢市	玉川公園
長野県	下諏訪町	ジョギングロード
静岡県	伊豆市	アイデアゴミ収集場
愛知県	瀬戸市	今村橋
三重県	桑名市	七里の渡跡
三重県	伊賀市	伊賀上野橋
滋賀県	近江八幡市	近江商人通り
兵庫県	姫路市	姫路文学館
兵庫県	南あわじ市	歴史資料橋「御原橋」
鳥根県	大田市	仁摩サンドミュージアム
岡山県	岡山市	桃太郎広場（水辺のももくん）
徳島県	徳島市	徳島市立福島小学校周辺修景工事
愛媛県	砥部町	磁器片によるモザイク壁画
福岡県	北九州市	公共サイン（案内標識）
佐賀県	有田町	唐臼のある水辺
熊本県	荒尾市	岩本橋と河川公園
熊本県	小国町	ゆーステーションと周辺整備
沖縄県	石垣市	於茂登トンネル杭門（玉乗り獅子）
沖縄県	竹富町	白い道路と町並み

平成4年度

くらしに根づく施設

都道府県	市区町村	件名
北海道	栗山町	レンガ通り歩道
岩手県	久慈市	山根六郷「柱の広場」
山形県	金山町	水と親しむふれあい小路
福島県	いわき市	太古へのタイムスリップ、海電橋
茨城県	水戸市	甕がえる備前堀
埼玉県	草加市	札幌河岸公園
東京都	足立区	クレシンプロムナーデ
東京都	葛飾区	堀切四季のみち
神奈川県	横浜市	市ヶ尾彫刻のプロムナード整備事業
富山県	黒部市	宇奈月不動の滝公園
石川県	輪島市	千枚田ポケットパーク★H26 大賞
山梨県	中央市	郷土の歴史を伝える公園
岐阜県	郡上市	吉田川鮎はね床止
静岡県	岡部町	玉露の里
愛知県	名古屋	荒子川
三重県	熊野市	水とみどりのある砂防事業
滋賀県	近江八幡市	湧水の里
大阪府	大阪市	水と緑のふれあいスペース
鳥取県	智頭町	杉の木村公園
鳥根県	奥出雲町	神話と鉄道の道「可部屋大橋」
鳥根県	雲南市	せせらぎ工
広島県	尾道市	せとだびエンナーレ
山口県	周南市	石光川緑地公園
愛媛県	松山市	杖の瀬公園
愛媛県	内子町	豊秋橋
熊本県	山鹿市	鍋田水遊び公園
宮崎県	延岡市	楽しさを演出するふれあい道路
宮崎県	南郷町	たいとり河川プール
鹿児島県	川辺町	岩屋公園安橋
沖縄県	宜野湾市	ふんしんせせらぎ通り

ふるさとの色と光

都道府県	市区町村	件名
北海道	江別市	野幌グリーンモール噴水
青森県	弘前市	城西大橋
青森県	むつ市	たさまい橋通り
宮城県	涌谷町	湧谷町城山公園と桜
秋田県	湯上市	天王スカイタワー
福島県	須賀川市	釈迦堂川いこいの河畔
栃木県	宇都宮市	姉妹都市公園
埼玉県	八潮市	八潮市中央公園野外ステージオブジェ広場
東京都	足立区	八ヶ村落し親水緑道
神奈川県	大和市	泉の森緑のかけ橋
新潟県	新潟市	郷愁とぬくもりのともしび
富山県	富山市	神寺橋
石川県	白山市	公共アートサイン柱
長野県	須坂市	市道桜木町線

静岡県	掛川市	秋葉路
三重県	桑名市	藤が丘デザイン公園
京都府	宇治市	歴史と緑の散策道
大阪府	吹田市	光と色によるしたしみの空間
兵庫県	姫路市	今宿2号線
鳥取県	三朝町	恋谷橋
鳥取県	江府町	スイングベルの塔
岡山県	美作市	作東バレンタインプラザ
山口県	岩国市	吉香公園の大放射噴水
山口県	山口市	光のタワー
香川県	丸亀市	丸亀駅前広場「歴史と文化の香るふれあい広場」
		室町大橋（火の橋）
福岡県	北九州市	城内橋
佐賀県	唐津市	ミュージアムパーク館御崎・展望ブリッジ
大分県	佐伯市	花とあいさつの咲くロード
鹿児島県	奄美市	久茂地川親水遊歩道
沖縄県	那覇市	

平成5年度

都道府県	市区町村	件名
北海道	札幌市	安春川
北海道	沼田町	はたるの里
青森県	大鰐町	平川親水公園
岩手県	北上市	水と緑の和賀川ふれあい広場
山形県	米沢市	歴史堤公園
新潟県	二本松市	てっせんざぼう公園
茨城県	土浦市	霞ヶ浦総合公園水辺地区整備事業
埼玉県	さいたま市	六辻水辺公園
東京都	調布市	調布市深大寺水車館
神奈川県	横浜市	長浜公園・野鳥観察園
神奈川県	大和市	上草柳多目的利用調整池
石川県	白山市	安産川せせらぎふれあい空間整備事業
岐阜県	岐阜市	清水川コミュニティ水路
静岡県	伊東市	奥野ダム（松川湖畔）公園施設
三重県	松阪市	リバーサイド茶倉
滋賀県	大津市	ふるさと吟遊芭蕉の里
滋賀県	近江八幡市	往古の湧水池
滋賀県	野洲市	祇王井川
京都府	亀岡市	古寺親水公園
兵庫県	篠山市	かじかの里（わんぱく広場）
鳥取県	倉吉市	せせらぎ親水広場
山口県	下関市	しめだ川親水護岸
徳島県	吉野川市	江川・鴨島公園
香川県	まんのう町	土器川親水護岸
愛媛県	西予市	城川町宝泉坊ふれあいの水辺
高知県	四万十市	黒尊川
福岡県	北九州市	グリーンパーク（響灘緑地）
福岡県	粕屋町	鶯与丁公園
熊本県	菊池市	鴨川河川公園
宮崎県	綾町	名水庭園

出会いを演出する街角

都道府県	市区町村	件名
北海道	清水町	ハーモニー広場
岩手県	釜石市	青葉通り緑地
宮城県	仙台市	杜と水のみち宮城野通
宮城県	美里町	小牛田駅前大通
秋田県	由利本荘市	矢島町「ふれあい公園」
山形県	鶴岡市	ピコット銀座
山形県	天童市	天童市の新しい顔づくり
茨城県	下妻市	下妻市営大宝住宅
茨城県	常総市	せせらぎ公園
栃木県	鹿沼市	屋台公園
群馬県	高崎市	姉妹都市公園
群馬県	草津町	鶴乃湯跡地ポケットパーク
埼玉県	川口市	樹木モール（グリーンプラザ）
市川市	市川市	i iロード市川
東京都	世田谷区	ゆずり橋
東京都	葛飾区	竜有さくら通り
神奈川県	厚木市	厚木中町地下道線
静岡県	静岡市	青葉シンボルロード

愛知県	名古屋	広小路通
三重県	四日市市	ふれあいモール
三重県	伊勢市	これわ伊勢モール
滋賀県	高島市	高島駅前ガリバーメルヘン広場
大阪府	枚方市	出合いのプロムナード香里こもれ
岡山県	総社市	カミカツジプラザ（神が辻）
広島県	庄原市	リストア・ステーション
山口県	宇部市	シンボルロード駅通線
徳島県	徳島市	徳島市新町小学校周辺修景事業
福岡県	北九州市	中の橋（太陽の橋）
鹿児島県	鹿児島市	みなと大通り公園
沖縄県	浦添市	大平バス停パーク

ふるさとの風景にとけこむ道

都道府県	市区町村	件名
北海道	函館市	都市計画道路8・6・2港が丘通
北海道	旭川市	フラワーロード
山形県	新庄市	もみの木のみち
山形県	河北町	都市計画道路 北口所岡線
福島県	須賀川市	翠ヶ丘公園 万葉の径
茨城県	筑西市	大橋
栃木県	那珂川町	すずかけ清新ロード
群馬県	前橋市	前橋駅南口土地区画整理事業
千葉県</		

選定案件一覧

平成7年度

Community部門 都道府県 市区町村 件名

石川県 加賀市 菊の湯ラウンジ

自然部門

都道府県 市区町村 件名

歴史・文化部門

都道府県 市区町村 件名

福島県 二本松市 智恵子の社公園

平成8年度

都道府県 市区町村 件名

北海道 札幌市 手稲あけぼの公園

平成9年度

都道府県 市区町村 件名

平成10年度

都道府県 市区町村 件名

島根県 雲南市 清流と親しむやさしい水辺

平成11年度

都道府県 市区町村 件名

平成12年度

都道府県 市区町村 件名

愛知県 名古屋市長古屋市 ランの館

平成13年度

地域整備部門 都道府県 市区町村 件名

平成14年度

地域整備部門 都道府県 市区町村 件名

地域活動部門

都道府県 市区町村 件名

平成15年度

地域整備部門

都道府県 市区町村 件名

地域活動部門

都道府県 市区町村 件名

平成16年度

地域整備部門

都道府県 市区町村 件名

地域活動部門

都道府県 市区町村 件名

選定案件一覧

岡山県	岡山市	表町おかみさん会による中心市街地活性化の取り組み
山口県	下関市	「海峡花通り」下関花いっぱい計画
愛媛県	大洲市	やすらぎの水辺づくり
福岡県	北九州市	市民参加の川づくり「豊川ルネッサンス計画」

徳島県	美馬市	うだつと白壁の町並殿町武家屋敷通り
大分県	竹田市	
宮崎県	日向市	美々津の歴史的街並
沖縄県	竹富町	竹富町家並

	平成 17 年度		
地域整備部門			
都道府県	市区町村	件名	
北海道	旭川市	旭川市旭山動物園	
山形県	上山市	武家屋敷通り整備事業	
東京都	江戸川区	一之江ひだまり公園	
静岡県	三島市	三島市街中がせせらぎ事業	★H23 大賞
愛知県	岡崎市	新しい公園づくりのカタチ「なのはな公園」	
山口県	宇部市	中央町三丁目地区まちなか再生事業	
山口県	萩市	萩博物館	
大分県	日田市	親水施設 台霧の瀨	

地域活動部門			
都道府県	市区町村	件名	
北海道	二セコ町	二セコ花フェスタ綺羅街道	
福岡県	南会津町	花の御宿の里づくり	
茨城県	日立市	住民発案による公園の管理と希少淡水魚「イトヨ」の保護	
千葉県	長生村	美しい水辺の回復づくり	
岐阜県	中津川市	住民総出の花づくり	
愛知県	新城市	「やすらぎの心が通う四季のまち」づくり活動	
大阪府	寝屋川市	1級河川履屋川の再生と市民活動・まちづくり	
山口県	山口市	地域通貨「フシ」を活用した流域連携づくり	
徳島県	徳島市	川を活かした魅力的なまちづくりを目指して	★H25 大賞
徳島県	阿南市	阿南光のまちづくり事業	
福岡県	福岡市	博多湾にみんなで夢の松原を！	★H27 大賞

徳島県	阿南市	阿南光のまちづくり事業	
福岡県	福岡市	博多湾にみんなで夢の松原を！	★H27 大賞
熊本県	西原村	道路清掃による村づくり	
大賞部門			
都道府県	市区町村	件名	
北海道	洞爺湖町	湖畔通り	
北海道	京極町	ふきだし公園	
青森県	黒石市	こみせ	
秋田県	仙北市	武家屋敷	
山形県	上山市	楯下宿	
福島県	下郷町	大内宿	
栃木県	栃木市	巴波川1沿川家並	
栃木県	足利市	足利学校・ばんな寺参道のまちなみ修景	
群馬県	前橋市	広瀬川河畔緑地緑道	
千葉県	香取市	小野川周辺の町並	
東京都	足立区	防災路地緑化	
東京都	江戸川区	小松川境川親水公園	
東京都	府中市	府中市郷土の森	
東京都	国分寺市	お鷹の道遊歩道	
神奈川県	横浜市	ライトアップ・ヨコハマ	
神奈川県	川崎市	二ヶ領用水（宿河原線）	
神奈川県	秦野市	水無川緑地	
長野県	塩尻市	奈良井宿の家並み	
新潟県	上越市	高田の雁木	
富山県	高岡市	銅器のまち金屋町通り	
愛知県	豊田市	塩の道・三州足助の町並み	
三重県	亀山市	東海道関宿の町並み	
滋賀県	長浜市	ながはま御坊表参道	
滋賀県	近江八幡市	八幡堀	
滋賀県	東近江市	五個荘町金堂	
滋賀県	高月町	雨森	
兵庫県	神戸市	北野町山本通	
鳥取県	倉吉市	土蔵造りの家並	
島根県	津和野町	藩政時代の街並	
岡山県	岡山市	西川緑道公園	
岡山県	倉敷市	倉敷市の伝統的街並	
広島県	廿日市市	宮島紅葉谷川庭園砂防	
山口県	山口市	一の坂川ホテル護岸	

徳島県	美馬市	うだつと白壁の町並殿町武家屋敷通り
大分県	竹田市	
宮崎県	日向市	美々津の歴史的街並
沖縄県	竹富町	竹富町家並

	平成 18 年度		
地域整備部門			
都道府県	市区町村	件名	
秋田県	小坂町	明治百年通り	
茨城県	日立市	市民・行政協働の手づくりピオトーブ	
		赤羽緑地	★H24 大賞
岐阜県	岐阜市	長良川右岸河畔道路	
静岡県	浜松市	よみがえれ！みんなの豊田川	
三重県	多気町	高校生のレストラン「まごの店」	★H26 大賞
京都府	舞鶴市	海舞鶴線遊歩道整備	
香川県	多度津町	多度津町再生利用計画事業	

地域活動部門			
都道府県	市区町村	件名	
北海道	函館市	市民創作「函館野外劇」	
北海道	稚内市	Wakkanai みなとコンサート	
埼玉県	新座市	木もれ日がさす美しい雑木林を目指して	
東京都	港区	住民発案による公園の管理と環境教育活動	
神奈川県	川崎市	多摩川エコミュージアムプランの推進	
		美しい水辺の回復づくり	★H29 大賞
長野県	長野市	松代文化財ボランティアの会の活動	
静岡県	静岡市	清水港・みなと色彩計画	★H27 大賞
愛知県	名古屋市長	都会の中の里山環境再生と市民活動	
大阪府	大阪市	南港生きもの育て隊アオサ取り	★H22 大賞
鳥取県	鳥取市	鹿野祭りの似合う街づくり	★H22 大賞
徳島県	吉野川市	美郷の「宝」を継承！	
徳島県	東みよし町	島民手づくり展望台	
長崎県	五島市	島民手づくり展望台	
大分県	大分市	“かんたん” みなとまちづくり	★H29 大賞

大賞部門			
都道府県	市区町村	件名	
北海道	沼田町	ほたるの里	
北海道	岩手県	盛岡市 御所湖広域公園	
東京都	日野市	黒川清流公園	
島根県	大田市	石見銀山御料・大森の町並み	
広島県	安芸高田市	土師ダムスポーツランド	
山口県	柳井市	白壁の町並み	
愛媛県	内子町	木畑と白壁の町並み	
愛媛県	西予市	野村ダム公園	
高知県	高知市	春野町アジサイ街道	

	平成 19 年度		
地域整備部門			
都道府県	市区町村	件名	
福島県	桑折町	奥州街道・羽州街道追分	
東京都	稲城市	上谷戸親水公園	
東京都	町田市	町田市公共下水道本町田2号雨水幹線	
兵庫県	養父市	道の駅よか但馬蔵	
島根県	津和野町	本町・祇園丁通石畳通り	
愛媛県	松山市	松山ロープウェイ街	
福岡県	太宰府市	国博通り	

地域活動部門			
都道府県	市区町村	件名	
北海道	室蘭市	文化も発信できる港まちづくり	
茨城県	行方市	霞ヶ浦湖畔保全および環境美化活動	
新潟県	村上市	黒塀プロジェクト	★H25 大賞
静岡県	静岡市	大道芸ワールドカップ in 静岡	
福井県	南越前町	アカタン砂防歴史遺産利用	
大阪府	和泉市	ひつじのいる河川敷が生み出す地域コミュニティ	

兵庫県	赤穂市	あこう絵マップコンクール	
兵庫県	篠山市	丹波ゆかりの赤米栽培を通した公園づくり	
福岡県	北九州市	門司港レトロ地区の観光振興・地域活性化	★H28 大賞

大賞部門			
都道府県	市区町村	件名	
北海道	岩見沢市	利根別川千本桜並木道	
岩手県	盛岡市	材木町コミュニティ道路	
岩手県	洋野町	大野村産業デザインセンター	
群馬県	みなかみ町	旧三国街道須川宿環	
山梨県	甲斐市	信玄堤	
長野県	南木曽町	妻籠宿の家並	
愛知県	常滑市	やきもの散歩道内土管坂	
広島県	広島市	並木通り	
広島県	尾道市	島ごと美術館	
愛媛県	西条市	アクアピピア（西条市公共下水道雨水観音水幹線）	
宮崎県	宮崎市	後田川緑道	

	平成 20 年度		
一般部門			
都道府県	市区町村	件名	
北海道	足寄町	あなたの足跡残します	
宮城県	東松島市	「野菜築港跡」を活用した地域活動	
東京都	世田谷区	地域で創る、花いっぱい、トンボの飛び交う 憩いの公園	
東京都	武蔵野市	都立井の頭恩賜公園	
	三鷹市	（開園 100 周年に向けての取組み）	
	上田市	別所温泉大湯地区ふれあいロード	
長野県	浜松市	流域のみんなで洪水防止年間川水辺再生まちづくり	
東京都	名古屋市長	みなとや東山の森づくり	
兵庫県	神戸市	湊1隧道保存友会の会	
兵庫県	神戸市	獅子ヶ池周辺里山整備・保全事業	
兵庫県	宝塚市	中山台コミュニティ美しい自然のなかでの暮らし	

広島県	広島市	可部駅西口広場の整備をきっかけとしたまちづくり
愛媛県	愛南町	トレッキング・ザ・空海あいなん
福岡県	北九州市	板橋川水辺の楽校

大賞部門			
都道府県	市区町村	件名	
新潟県	長岡市	表町の小さな試み	
長野県	飯田市	りんご並木	

	平成 21 年度		
一般部門			
都道府県	市区町村	件名	
北海道	旭川市	世代と世代をつなぐ架け橋「旭橋」	
北海道	紋別市	国登録有形文化財旧上藻別駅遺跡	
福島県	福島市	歴史といで湯の「いいざが温泉」まちづくり活動	
東京都	調布市	22 世紀の都市の森づくり	
新潟県	長岡市	山古志「花々とともに進む心の復興」	
新潟県	長岡市	小さなムラにある大きな希望	
富山県	富山市	回船問屋群のある街並み富山市岩瀬のまちづくり	
長野県	飯山市	菜の花による地域活性化（菜の花公園周辺）	
長野県	阿南町	祭り街道と自然保護	
静岡県	浜松市	希少種の保全と里山の復元を通じて自然と人間の共生を目指す	
滋賀県	高島市	未来へつなぐ清水と緑の郷づくり	
奈良県	生駒市	人々にやさしい良好な環境の創生に向けて	
広島県	尾道市	尾道みなとまちづくり	
徳島県	小松島市	みなとオアシス交流広場	
香川県	高松市	むれ源平石あかりロード	
福岡県	大野城市	どんぼの森公園	
大分県	日田市	「水郷ひた」観光に寄与した花月川の川づくり（千年あかり）	★H27 大賞

大賞部門			
都道府県	市区町村	件名	
茨城県	下妻市	花と1万人の会「ちよっと素敵なまちづくり」	
鳥取県	境港市	水木しげるロード	

	平成 22 年度		
一般部門			
都道府県	市区町村	件名	
北海道	北広島市	支えあいの地域づくり	
北海道	木古内町	戒靈丸の眠るサラキ峠の交流観光拠点づくり	
宮城県	仙台市	将監沼の自然とふれあいを育む	
東京都	町田市	大戸瀬流で森づくり（都民協働で公園予定地を活性化！）	
神奈川県	平塚市	馬入・光と風の花づつみ	
長野県	上田市	北国街道柳町街並みを生かしたまちづくり	
新潟県	十日町市	大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ	★H27 大賞
	津南町他	越後高田町家三昧（高田の町家を活かしたまちづくり）	
新潟県	上越市	伊勢河崎のまちづくり町並みと川を共生かしたまちづくり	
新潟県	佐渡市	宿根木観光ボランティア部（地元の良いさを中学生が伝える活動）	

岐阜県	恵那市	空芯菜の水耕栽培を利用した地域活性化に向けた取組	
岐阜県	揖斐川町	歴史ある門前町谷汲の再生を目指して	
愛知県	西尾市	住民みんなで作った公園「つるしろふれんどばーく」	
三重県	伊勢市	伊勢河崎のまちづくり町並みと川を生かしたまちづくり	★H30 大賞
京都府	宮津市	大手川河川改修事業に伴う魅力的な市街地の再生	
大阪府	吹田市	歴史的古民家の再生及び地域活動拠点としての利活用	
	柏原市	桜の龍田古道の復活	
	高取町	高取土佐街道町家の難めぐり	
	島根県	松江市 穴道湖夕日スポット	
	新潟県	新居浜市 道から始める「新しい公共」のまちづくり	
	佐賀県	40年ぶりに復活した縫ノ池湧水の保全と地域づくり	
	熊本県	天草市 ホタルの里づくり（ホタルの里できらめく☆城河原☆）	
	沖縄県	本部町 備瀬のフクギ並木	

大賞部門			
都道府県	市区町村	件名	
愛知県	犬山市	大山城下町地区のまちづくり	
大阪府	大阪市	南港生きもの育て隊アオサ取り	
鳥取県	鳥取市	鹿野祭りの似合う街づくり	

	平成 23 年度		
一般部門			
都道府県	市区町村	件名	
北海道	えりも町	えりもの地域資源の掘りおこしと活用 <p>～猿留山道を中心に～</p> 災害復旧後の河川敷及び堤防を利用した地域活性化事業	
栃木県	那須町	野の川の再生「清流よ永遠なれ」流域学習・流域防災拠点を目指す	
東京都	江戸川区	鶴見川駒岡河川敷	
神奈川県	横浜市	三条市民と大学の協働による小さな里山づくり	
新潟県	三条市	三条市民と大学の協働による小さな里山づくり	
新潟県	南魚沼市	三国街道塩沢宿 牧之通り（雪国の歴史と文化のまちづくり）	
岐阜県	御嵩町	中山道「御嶽宿」景観修景プロジェクト <p>～賑わいと誇りの持てるまちづくりをめざして～</p> 市民が創る緑の街道愛岐トンネル群 ～虎線トンネル再生中～	

愛知県	春日井市	蘇った歴史の道若国往來	★H30 大賞
山口県	岩国市	「水」と「芸術文化」でまちづくりと人づくり	
愛媛県	西条市		

大分県	中津市	山国川発中津干潟 水でつながる自然と文化と私たち
宮崎県	日南市	堀川運河の歴史と伝統を活かしたまちづくり

大賞部門			
都道府県	市区町村	件名	
静岡県	三島市	ガーデンシティみしまプロジェクト	
福井県	若狭町	若狭鯖街道熊川宿	
広島県	東広島市	酒蔵のあるまち並み	
大分県	豊後高田市	豊後高田昭和の町	

	平成 24 年度		
一般部門			
都道府県	市区町村	件名	
北海道	上士幌町	旧国鉄土幌線の文化遺産を活用したまちづくり	
秋田県	大館市	釈迦内上中通り「親水公園」(泥沼再生)	
千葉県	柏市	「市民で育てる 100年の森」・こんぶくろ池公園	
東京都	江戸川区	地域で育てよう桜の文化 <p>～日本一の桜名所づくり～</p> 三角島ふるさとの森プロジェクト ～水と緑の市民の森をめざして～	
岐阜県	各務原市	中山道鶴沼宿 <p>～人と人とのつながりをめざして～</p> 地域資源の再利用で環境美化	
静岡県	御前崎市	庄内川の水辺環境を活かした官民協働のまちづくり	
愛知県	清須市	季節を彩るおもてなしを <p>～名張市旧細川邸「やなせ宿」の取組～</p> 万代中央ふ頭（水辺のコミュニティスペース）	★H29 大賞
三重県	名張市	讃州井筒屋敷を拠点とした歴史ある引田まち並み	
徳島県	徳島市	匠が巧みに未来を拓く <p>～住民主導のまちづくり～</p> 噴火災害からの復興「安中・夢計画」	
香川県	東かがわ市	森づくりから風土づくりへ大淀川流域住民プロジェクト	

長崎県	島原市	豊かな風土を後世へ(錦江湾重富干潟)災害を乗り越え、地域コミュニティ活動の拠点となった歴史と伝統の越来城水辺公園	
三重県	名張市	季節を彩るおもてなしを <p>～名張市旧細川邸「やなせ宿」の取組～</p> 万代中央ふ頭（水辺のコミュニティスペース）	★H29 大賞
香川県	東かがわ市	讃州井筒屋敷を拠点とした歴史ある引田まち並み	
高知県	梶原町	匠が巧みに未来を拓く <p>～住民主導のまちづくり～</p> 噴火災害からの復興「安中・夢計画」	
長崎県	島原市	豊かな風土を後世へ(錦江湾重富干潟)災害を乗り越え、地域コミュニティ活動の拠点となった歴史と伝統の越来城水辺公園	
宮崎県	都城市	豊かな風土を後世へ(錦江湾重富干潟)災害を乗り越え、地域コミュニティ活動の拠点となった歴史と伝統の越来城水辺公園	
鹿児島県	始良市	豊かな風土を後世へ(錦江湾重富干潟)災害を乗り越え、地域コミュニティ活動の拠点となった歴史と伝統の越来城水辺公園	
沖縄県	沖縄市	豊かな風土を後世へ(錦江湾重富干潟)災害を乗り越え、地域コミュニティ活動の拠点となった歴史と伝統の越来城水辺公園	

大賞部門			
都道府県	市区町村	件名	
茨城県	日立市	人と自然が共存したピオトーブ赤羽緑地	
広島県	竹原市	歴史と文化が薫る町並み	

	平成 25 年度		
一般部門			
都道府県	市区町村	件名	
北海道	旭川市	美瑛川さど川づくり～未来を担う子供達に誇れる「ふるさと」をつくるうー商店街「おひご堀」の整備と連壁による賑わいづくり～デ	

選定案件一覧

茨城県	筑西市	鬼怒川の荒れた河川敷をお花畑に！交流の場に！～お花畑から広がるつながりの輪～
東京都	小平市	花と緑と笑顔にあふれる街づくり～こいだいらグリーンロード～
石川県	七尾市	和倉温泉まちなか賑わい再生と景観づくり
岐阜県	都上市	清流長良川漁場の再生への取り組み
滋賀県	東近江市	東近江市尻無町「水源の森」～いにしへの「長谷郷り抜き」を後に…～
京都府	長岡京市	商店街から発信する住民主体のシティプロモーションモデル
福井県	大野市	桜が教えてくれたカタクリで地域づくり
鳥取県	琴浦町	囀り石の浜を舞台にしたまちの活性化プロジェクト
山口県	下関市	協働による花と歴史と安らぎの街づくり
佐賀県	鹿島市	酒蔵とともに歩むまちづくり
長崎県	西海市	道路美化活動から始まった地域おこし～廃校グラウンドが環境農園に生まれ変わった！～

大賞部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	滝川市	“空の波打ち際”の創造～大空に一番近いまちづくり～
東京都	江戸川区	葛西親水四季の道
新潟県	十日町市	大地の芸術祭後妻有アートエンナーレ
静岡県	静岡市	清水港・みなと色彩計画
京都府	向日市	竹の径・かぐやのたべ
福岡県	福岡市	エコシティ福岡をめざして「水と緑とまちづくり」
大分県	日田市	市民の手づくりによる賑わいの創出～水郷ひた豆田地区（千年あかり）～

平成28年度

都道府県	市区町村	件名
北海道	登別市	奇跡の温泉を次世代へ～キウシト温泉の保全と活用～
岩手県	陸前高田市	桜ライン311～未来へのまちづくり～
山形県	新庄市	新庄市エコロジーガーデン～先人が築いた歴史を次の世代へ～
茨城県	鹿嶋市	「鹿嶋神の道」づくり
茨城県	神栖市	不法投棄されていた土地を地元の手で憩いの場に！夢のひろばづくり
栃木県	足利市	足利の魅力再発見！～高校生のロケツアーリズム～
栃木県	日光市	日本の近代化を支えた足尾の産業遺産等を活用した地域おこし
埼玉県	鴻巣市	人もコウノトリも棲めるふるさと鴻巣づくり～つたえよう豊かな自然環境を未来の子どもたちへ！～
神奈川県	横浜市	地域でつくるエキモンの賑わいとキレイなまち鴨居
新潟県	関川村	羽越水害の教訓を伝える「えちごせきかわ大したもん蛇まつり」
三重県	多気町	人々の生活とつながりを育む河川～佐奈川を美しくする会の取り組み～
京都府	南丹市	せつぶん草で集落の「誇りと絆」づくり
大阪府	大阪市	密集市街地の小さな広場を活用した地域防災力向上に向けた挑戦。
広島県	広島市	身近な自然に気づき、川と始める川から始まるまちづくり～川に近づき、川を利用、川で遊び、美しい川を創る～
徳島県	美馬市	カヤックで目指す四国のまほろば～吉野川河畔ふれあい広場～
愛媛県	松山市	We Love 石手川 河川大清掃～河川環境改善による四国最大の親水空間の創出～
高知県	四万十市	流域住民主体で四万十川の環境保全と地域活性化の活動
福岡県	朝倉市	郷土の宝・財産「山田堰・堀川用水・水車群」を地域で守ろう

宮崎県	延岡市	ふるさとへの思いが奇跡の堤防を産んだ
沖縄県	那覇市	国場川こいのぼりまつり～少年に夢を、青年に希望を、お年寄りに誇りを…そんな街に住みたい！～

大賞部門

都道府県	市区町村	件名
茨城県	日立市	助川山市民の森 ドングリの森づくり
福岡県	北九州市	歴史と海峡を活かしたまちづくり～門司港レトロ～

平成29年度

一般部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	稚内市	古き良きものを守る～国境の街 稚内の歴史的建造物の保存とまちづくり～
岩手県	一関市	「骨寺村荘園遺跡」等の保全と地域の活性化を目指す活動
宮城県	石巻市	石巻南浜津波復興祈念公園における市民の伝承活動
茨城県	古河市	渡良瀬遊水地の未来に向けて
栃木県	栃木市	
群馬県	小山市	
埼玉県	野木町	
群馬県	板倉町	100年の景観づくり「枝垂れ桜の咲く里への回り道」
埼玉県	加須市	
千葉県	糸魚川市	うしづま水辺の楽校 子供達のたくさんの笑顔、オクシズの魅力アップを目指すかがわ風のテラス
静岡県	静岡市	須磨ニュータウン周辺の森を整備し、癒しの森（場）づくり
兵庫県	赤穂市	坂越浦の礎を築いた北前船廻船物語
広島県	三次市	住民自治で創る川西のまちづくり～1200人を支え、100人が働き、170人が関わり、30万人が訪れる郷へ～
愛媛県	松山市	重信川河口域の湿地環境保全～高校生の取り組み～
福岡県	松前町	
福岡県	田川市	水辺空間を活かしたまちづくり～番田河原の利活用と地域の連携等～
熊本県	錦町	球磨川のほとりに咲くツクシイバラ～100年後の人々に届けたい～
大分県	津久見市	河津桜に夢をのせて～浦々をつなぐピンクの襷～
大分県	九重町	野焼きによる感動の景観づくり
沖縄県	名護市	公園での「まつつ」と周辺の「やすらぎ」空間の創出

大賞部門

都道府県	市区町村	件名
神奈川県	川崎市	「多摩川エコミュージアムプランの推進」人をつなげる森と川～ニヶ領せせらぎ館をまちの広場に～
徳島県	徳島市	万代中央ふ頭(音楽が紡ぐ港の魅力発信)
大分県	大分市	海と街とのやさしい出会い～やすらぎの空間を求めて～“かんだん”みなとまちづくり

平成30年度

一般部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	札幌市	新川夢の桜並木事業～先人達の夢を実現～
北海道	旭川市	地域を育てる緑の道～未来を描く物語仕立ての社会資本の活用～
北海道	増毛市	「増毛山道」の復元と保存による地域活性化
岩手県	一関市	水害常襲地からの脱却！川との戦いから川とのふれあいへ
岩手県	陸前高田市	名勝・高田松原の再生をめざして

山形県	西川町	月山志津温泉雪旅籠の灯り～雪は宝～
千葉県	市原市	養老桜とアートの小径プロジェクト（文化と芸術の里づくり）

福島県	会津若松市	会津・阿賀川における「川に遊び、川に学ぶ」を次の世代へ
	喜多方市	
	会津坂下町	
	湯川村	
	会津美里町	レーラマウンテンバイク「Gattan Go!!」～自転車とレーラで風になる～
岐阜県	飛騨市	

岐阜県	美濃市	美濃和紙あかりアート展
京都府	福知山市	「雲原砂防イベント」（よみがえれ地域の力「探訪 雲原砂防」）

京都府	長岡京市	京都おとくに地域の情報発信と魅力ある街づくり
-----	------	------------------------

島根県	出雲市	子ども達が取り組む河川環境保全活動から始まる地域づくり
	雲南市	
	奥出雲町	
	飯南町	～斐伊川・神戸川流域環境マップづくり～
岡山県	玉野市	宇野港を舞台とした玉野の賑わいづくり

徳島県	三好市	～UNOCHI 海が見える港のマルシェ～
大分県	日田市	地域の駅から世界の大歩危駅へ

大分県	豊後高田市	上下流の人々をつなぐ筑後川源流の保全活動～植樹交流で下釜ダム湖のある地域を心の故郷へ～
宮崎県	宮崎市	花とアートの峠「香々地」～長崎鼻を守るため海と花の景観を創出～

宮崎県	宮崎市	大塚台団地の里山再生～荒れ果てた都市部の里山再生～
宮崎県	延岡市	川坂湿原を生かした地域おこし

宮崎県	串間市	～霞堤とともに歩む～
宮崎県	串間市	旧吉松家住宅を中心とした大正ロマンのまちづくり～レトロ路面電車でまちをつなぐ～

令和元年度

大賞部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	小樽市	小樽雪あかりの路
三重県	伊勢市	伊勢河崎・町並みと川を生かしたまちづくり～伊勢河崎商人館を核とした暮らしのデザイン～
山口県	岩国市	蘇った歴史の道 岩国往來

令和元年度

一般部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	函館市	函館湾岸価値創造プロジェクト～地域遺産を活用した地域再生の取組～
北海道	帯広市	帯広まちなか歩行者天国～市民がつくり、市民が楽しみ、市民が支えるオビヒロホコテン～
福島県	広野町	震災からの復興を世界へ発信！～「ふくしま浜街道」を子供たちとともに～
新潟県	新潟市	嫁入り船復活プロジェクト「水郷の花嫁さんは船で行く」
岐阜県	大垣市	水の都おおがき舟下り・たらい舟川で遊び、川に学び、川と暮らす「おとがワ！ンダーランド」
愛知県	岡崎市	市民が守り育てるバラ園
京都府	綾部市	久宝寺内町みんなで作る燈路まつり
大阪府	八尾市	みんなで取り組む、菓茶とハーブのむらづくり
奈良県	下市町	みんなで取り組む、菓茶とハーブのむらづくり
山口県	防府市	佐波川の新しい空間 そして未来へ！～小野水辺の楽校～
徳島県	徳島市	希少種保護をきっかけとした人工海浜への愛着心育成～インフラ「愛」もあわせて造成～
徳島県	三好市	地域の活動でよみがえった「祖谷」の襖絵からくり舞台

香川県	宇多津町	人との繋がりを広め、古街の再生を～うたづの町家とおひなさん～
-----	------	--------------------------------

福岡県	八女市	暮らしを継承する八女福岡の町家再生と地域活性化
-----	-----	-------------------------

長崎県	諫早市	高菜町の魅力再発見！～本明川干陸地の利活用～
-----	-----	------------------------

熊本県	熊本市	川で生まれて 川で育てて 川で生きる～水守のいる町 川尻（緑川水系加勢川）～
-----	-----	--

熊本県	阿蘇市	道の駅を核とした地域振興～道の駅の役割と住民とのネットワーク構築～
-----	-----	-----------------------------------

大分県	中津市	山国川奇譚～鶴市花傘鉾神事保存・伝承事業～
-----	-----	-----------------------

宮崎県	西都市	記紀の道～地域の宝をつなぎ心を育む～
-----	-----	--------------------

沖縄県	国頭村	やんばるの奥川の自然環境共生型地域づくり
-----	-----	----------------------

大賞部門	都道府県	市区町村	件名
	福島県	会津若松市	通りの地域資源を活かした「大正浪漫調」のまちづくり
	長野県	長野市	城下町松代に学び、城下町松代を育む
	三重県	伊勢市	「船参宮の再興が過疎地域を担う」
	山口県	山口市	もり・かわ・うみを育むふるさとの流域づくり

令和2年度

一般部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	奈井江町	大石狩川に並ぶ、日本一の直線国道～日本一の直線が紡ぐ地域の繋がりと次世代への思い～
岩手県	盛岡市	盛岡市鉈屋町界限～盛岡町家と暮らしと文化がいきづく街並みの保存活用～
秋田県	大仙市	河港のまち角間川リネサンス～雄物川舟運の歴史文化を活かしたまちづくり～
群馬県	板倉町	水害時における自助共助の伝統の継承～「命のかけ橋」水家の在る町～
神奈川県	伊勢原市	駅前ロータリーから広がるふれあいの輪～地域でできることは地域で～
富山県	富山市	市民が守る育てる呉羽丘陵～持続可能な里山再生への取組み～
石川県	金沢市	旧街道と歴史が織りなす地元へ来まっし！！～金沢城下 野町・弥生誘い街道～
石川県	野々市市	「北国街道野々市の市」～北国街道は、文化や夢、希望を運び、育んだ街道です～
岐阜県	各務原市	中山道間の宿 新加納～歴史文化を次世代に継承するまちなみ保全と再生～
徳島県	三好市	さがしい村に伝わる妖怪ばなしでまちおこし
高知県	日高村	日高村におけるグラウンドワーク手法による環境維持・地域づくり活動
福岡県	福岡市	博多は、生きてる博物館
沖縄県	名護市	名護東海岸の活力あふれる地域づくり

大賞部門	都道府県	市区町村	件名
	秋田県	小坂町	明治の遺産を活用した手づくり鉄道博物館～明治のレトロモダンを未来に継承～

東京都	江戸川区	地域と共に 桜と水辺の散策路～篠田堀 親水緑道～
宮崎県	都城市	未来に生きる子どもたちのためのどんぐり1000年の森づくり

ふるさと 手づくり郷土賞

手づくり郷土賞



手づくり郷土賞
ホームページ



手づくり郷土賞
Face book

お問い合わせ先

〒100-8918 東京都千代田区霞が関2丁目1番3号
国土交通省 総合政策局公共事業企画調整課
TEL 03-5253-8111(代表)